

昭和47年7月
豪雨災害から
50年



国土交通省 中国地方整備局
浜田河川国道事務所
Hamada Office of River and National Highway
Chugoku Regional Development Bureau
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

あれから半世紀、
未来のために今すべきこと。

昭和47年7月 豪雨災害から 50年



江の川(下流) 高津川



目次

江の川(下流)における水害と治水の歴史

- 江の川(下流)の概要 . . . 1
- 主な出水 . . . 2
- 江の川(下流)治水年表 . . . 3
- 対象洪水 . . . 5
 - 昭和47年7月豪雨
 - 昭和58年7月豪雨
 - 平成30年7月豪雨
 - 令和 2年7月豪雨
 - 令和 3年8月豪雨
- 治水対策 . . . 17
- コラム 総雨量分布図の比較 . . . 19
 - 浸水実績図の比較 . . . 20

高津川における水害と治水の歴史

- 高津川の概要 . . . 23
- 主な出水 . . . 24
- 高津川治水年表 . . . 25
- 対象洪水 . . . 27
 - 昭和47年7月豪雨
 - 昭和58年7月豪雨
 - 平成 9年7月台風第9号出水
 - 令和 3年8月出水
- 治水対策 . . . 37

昭和47年7月洪水実績浸水深表示板 . . . 39

流域治水 . . . 40

マイ・タイムラインの作成支援 . . . 41

防災情報の入手先 . . . 42

江の川(下流)の概要

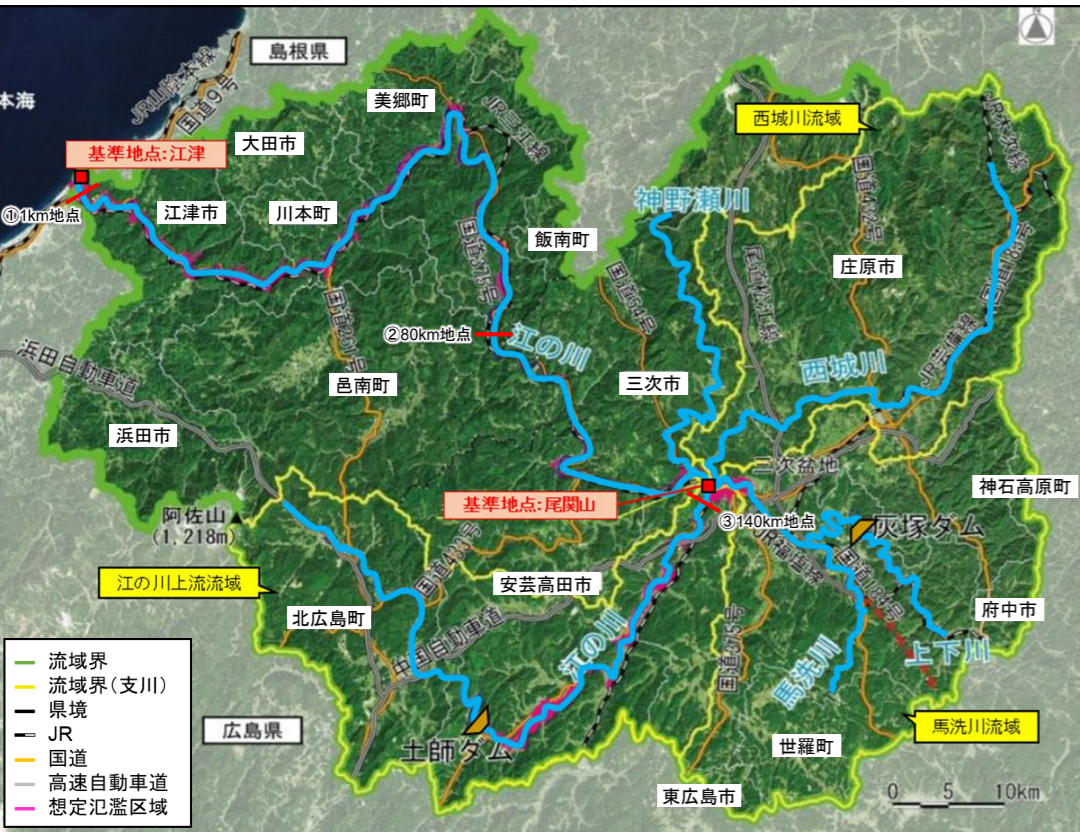
- 中国山地を貫流し、広島・島根の2県をまたぐ中国地方最大の河川(別名「中国太郎」)
- 河口の狭小な沖積平野(江津市街地)と上流の盆地(三次市街地)に人口や資産が集中し、中・下流の山間狭さく部では、河岸段丘に小集落が点在しています。

流域面積	: 3,900km ²
幹川流路延長	: 194km
流域内人口	: 約18.5万人
想定氾濫区域面積	: 105km ²
想定氾濫区域内人口	: 約4.9万人
想定氾濫区域内資産額	: 約1兆2,523億円
主な市町	
・ 島根県	(江津市、川本町、美郷町、邑南町)
・ 広島県	(三次市、安芸高田市、庄原市)

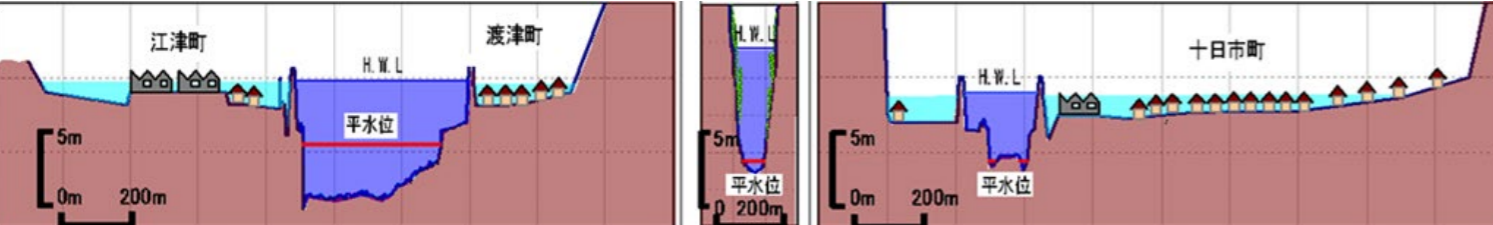


江の川流域の諸元
江の川流域の区分

江の川流域の諸元



江の川流域の概要と空中写真 ① 下流部(1km地点)、② 中流部(80km地点)、③ 上流部(140km地点)



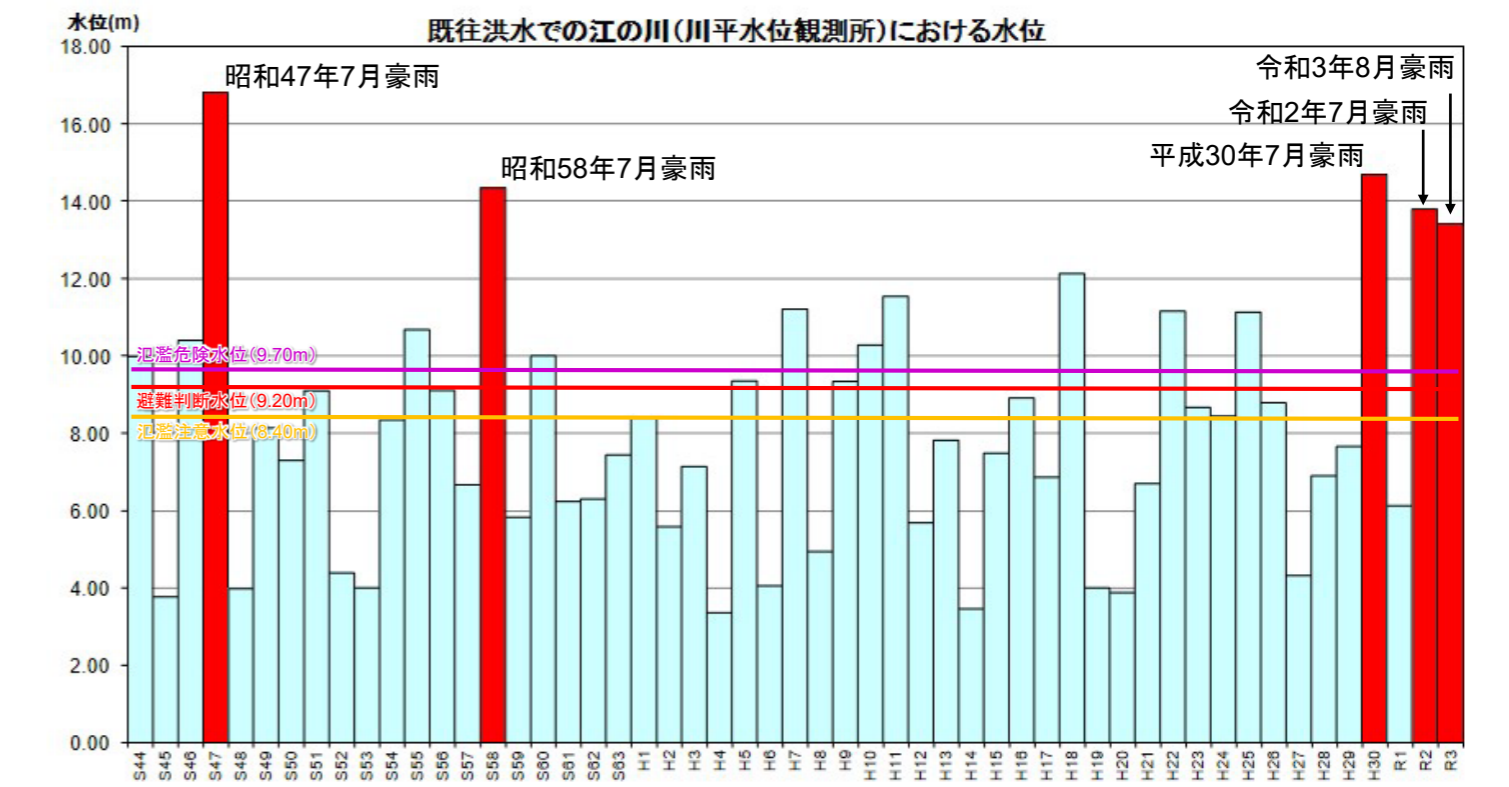
江の川の横断面 左:下流部(1km地点)、中:中流部(80km地点)、右:上流部(140km地点)

主な出水

- 江の川では、これまで水害が発生してきましたが、昭和47年7月豪雨では戦後最大規模の水害となりました。
- 昭和58年7月豪雨、平成30年7月豪雨、令和2年7月豪雨、及び令和3年8月豪雨においても浸水被害が生じています。



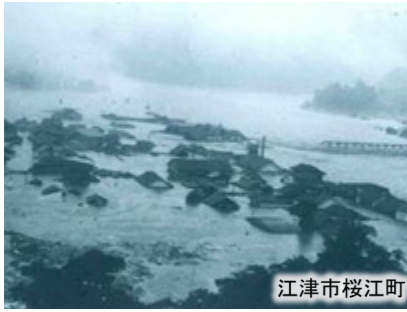
昭和47年7月豪雨 江津市桜江町谷住郷
昭和58年7月豪雨 江津市右岸114k付近
平成30年7月豪雨 邑智郡川本町谷
令和2年7月豪雨 江津市桜江町川越
令和3年8月豪雨 江津市桜江町田津



江の川(下流)治水年表

昭和47年7月豪雨

家屋全半壊・一部破損:1,399戸、
床上浸水:1,844戸、床下浸水:1,098戸



昭和58年7月豪雨

家屋全半壊・一部破損:159戸、
床上浸水:1,101戸、床下浸水:1,705戸



平成30年7月豪雨

家屋全半壊・一部破損:0戸、
浸水戸数:270戸



令和2年7月豪雨

家屋全半壊・一部破損:0戸、
浸水戸数:104戸



令和3年8月豪雨

家屋全半壊・流失:0戸、
浸水戸数:16戸



昭和							平成											令和							
34年(1959)	41年(1966)	42年(1967)	47年(1972)	48年(1973)	49年(1974)	58年(1983)	63年(1988)	3年(1991)	6年(1994)	7年(1995)	9年(1997)	12年(2000)	13年(2001)	15年(2003)	16年(2004)	17年(2005)	18年(2006)	19年(2007)	20年(2008)	22年(2010)	28年(2016)	30年(2018)	2年(2020)	3年(2021)	4年(2022)

建設省浜田国道工事事務所を設置

江の川水系工事事務所に名称変更
一級河川指定を機に、

建設省浜田工事事務所に名称変更

昭和47年7月豪雨

江の川水系工事事務所に名称変更

江の川土師ダム竣工(安芸高田市)

昭和58年7月豪雨

江津市志谷地区特定河岸地水害対策事業竣工

江の川松ヶ崎地区特定河岸地水害対策事業竣工

江の川郷上地区特定河岸地水害対策事業竣工

江の川救急内水対策事業 本町排水機場完成(写真①)

江の川鹿賀地区特定河岸地水害対策事業竣工

江の川下三島地区宅地等水防対策事業竣工(写真②)

国土交通省浜田工事事務所に名称変更

江の川坂本・渦巻宅地等水防対策事業竣工

国土交通省浜田河川国道工事事務所に名称変更

江の川上ヶ畑地区水防対策特定河川事業竣工

江の川木路原地区河川改修事業竣工

江の川多田地区宅地等水防対策事業竣工

江の川谷住郷地区河川改修事業竣工(写真③)

江の川水系上下川灰塚ダム竣工(三次市)

江の川水系河川整備基本方針策定

江の川吾郷地区土地利用一体型水防対策事業竣工(写真④)

江の川尾原堤防完成(写真⑤)

江の川水系河川整備計画策定

大規模氾濫時の減災対策協議会設立

平成30年7月豪雨

江の川水系治水協定締結

令和2年7月豪雨

江の川水系流域治水プロジェクト策定

令和3年8月豪雨

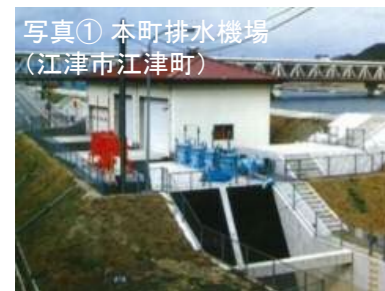
江の川水系ダム洪水調節機能協議会設立

江の川八神上流堤防完成(写真⑥)

江の川田の原地区土地利用一体型水防対策事業竣工(写真⑦)

(江の川中下流域マスタープラン)公表

治水とまちづくり連携計画



概要



江津市桜江町 江の川氾濫により浸水した住宅の様子

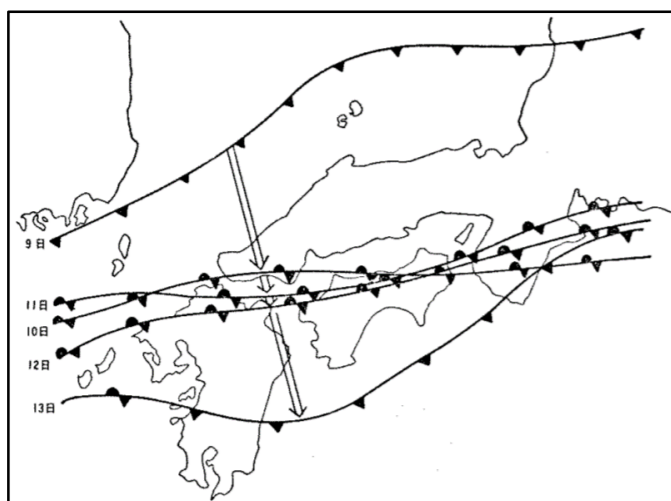
7月9日から中国地方に梅雨前線が停滞したため、朝から断続的な雨が降り、夜になって島根県西部を中心に雨が強くなりました。翌10日14時30分には、松江气象台から大雨・洪水警報が発令され、翌11日3時～4時に市木において時間雨量50mmを記録したのを始め、各地で断続的に降り続けました。

11日11時には、江津市川平において15.26mの計画水位を上回る16.80mの最高水位を記録し、沿岸は住宅の2階まで浸水しました。

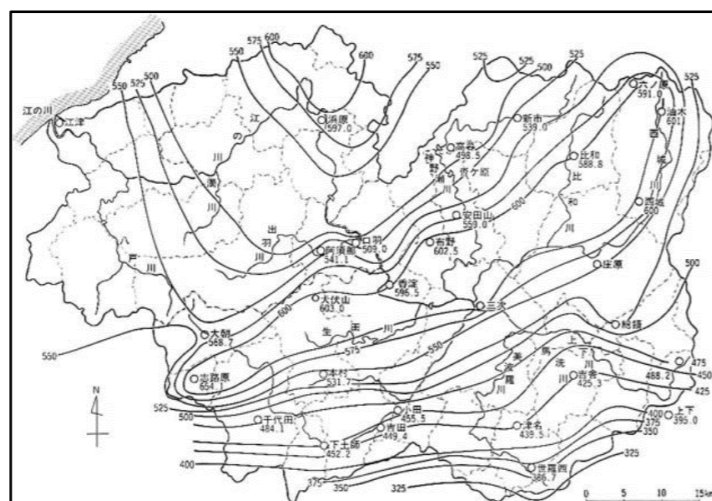
この時の被害は島根県全域にわたるものでしたが、江の川流域、特に川本町・桜江町において被害が際立っていました。江の川流域の形状特性のほか、堤防築造が進んでいなかったことなどが被害を増大させ、史上最悪といわれる大洪水になりました。

出典)国土交通省中国地方整備局浜田河川国道事務所:『建設省 浜田工事事務所 30年のあゆみ』、江の川のあゆみ(4. 洪水と治水の歴史)

気象概況



梅雨前線の配置(各日9時)



昭和47年7月豪雨による江の川流域の総雨量分布図

被災状況

人的被害		家屋被害				浸水範囲
死者(人)	行方不明者(人)	全壊(戸)	半壊(戸)	床上浸水(戸)	床下浸水(戸)	浸水面積(ha)
3	1	559	840	1,844	1,098	3,449.8



江津市桜江町



江津市桜江町



邑智郡川本町



邑智郡川本町



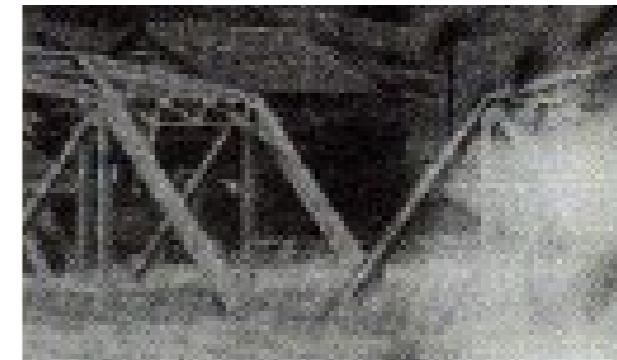
邑智郡美郷町



邑智郡美郷町



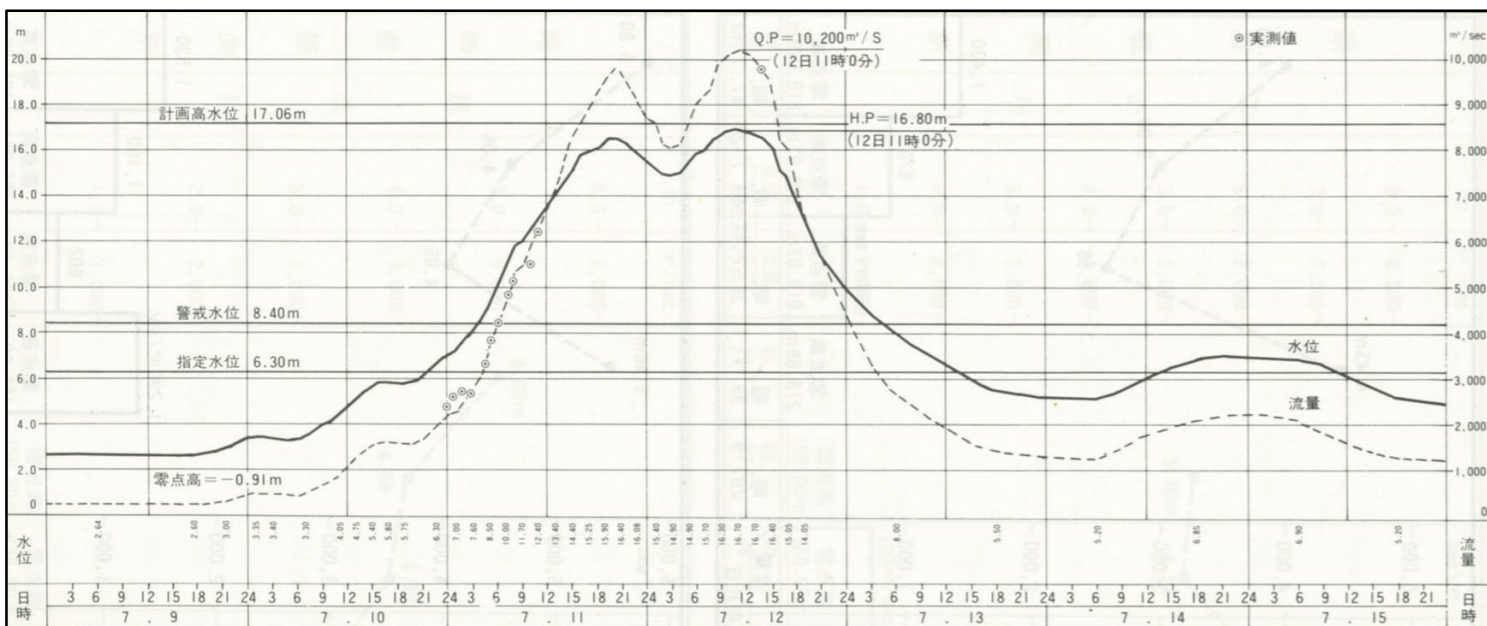
江津市渡津町



邑智郡邑南町

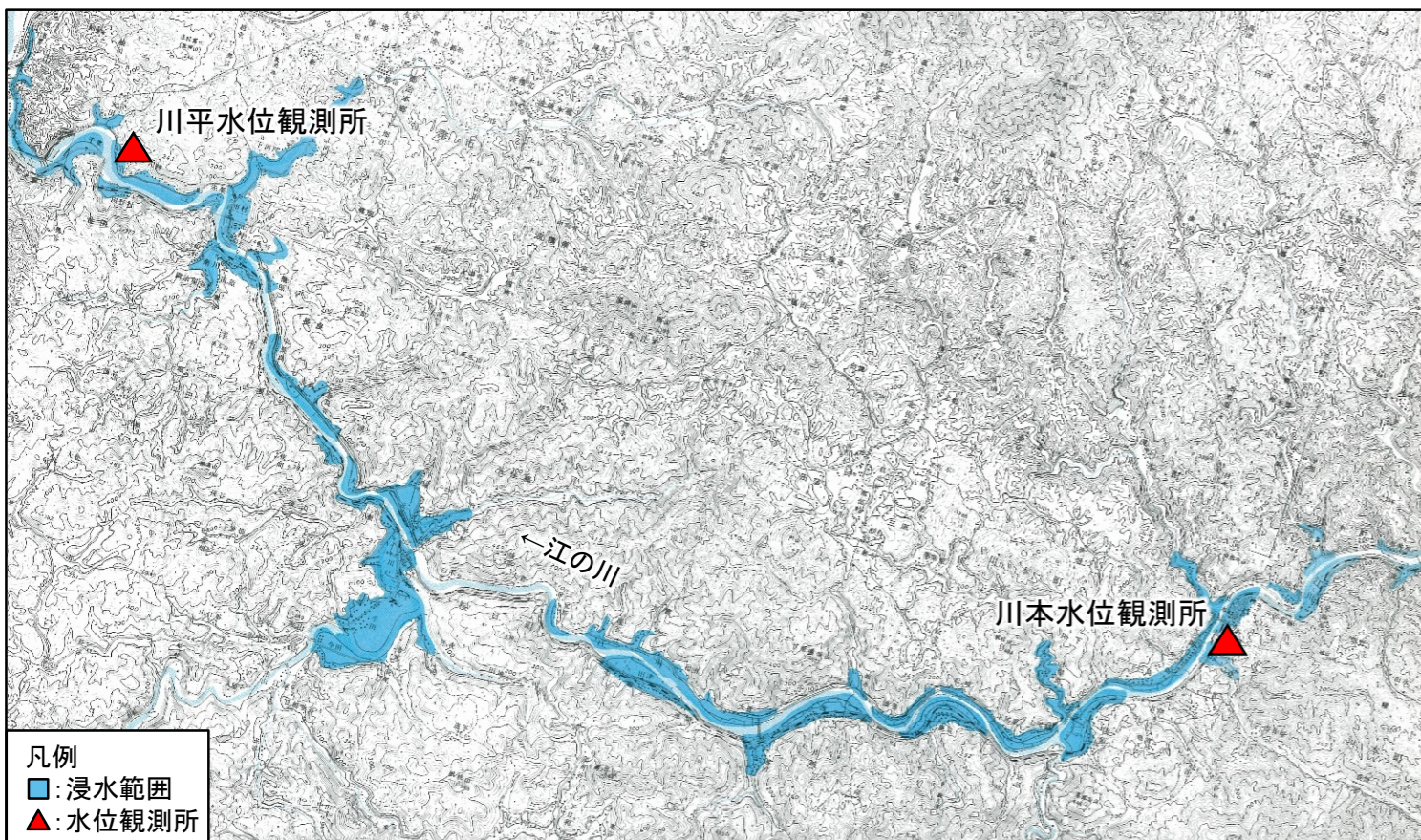
浸水状況

■時系列水位



川平水位観測所における出水時の時系列水位

■浸水実績図



昭和47年7月豪雨による江の川(下流)での浸水範囲

江津市の過去と現在



昭和39年 江の川河口部の様子



平成25年 江の川河口部の様子

川本町の過去と現在



昭和39年 川本町中心市街地の様子



平成25年 川本町中心市街地の様子

昭和58年7月豪雨

概要



江津市川平町



江津市桜江町



邑智郡川本町



邑智郡邑南町

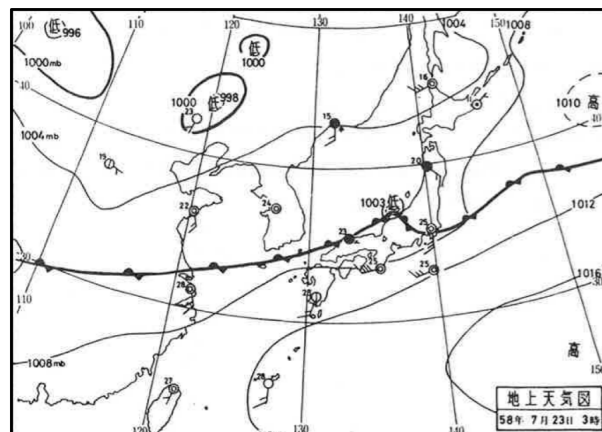
7月20日からの梅雨前線の活発化に伴って、20日午前～21日夜にかけて大雨が降り、一旦は止んだものの22日夜～23日にかけて湿舌が中国地方に入り込んだため再び豪雨となり、江津市大津において23日4時～5時までの1時間雨量が45mm、また同日14時までの総雨量は453mmに達しました。

川平地区では、23日16時に警戒水位の8.40mをはるかに上回る14.35mの最高水位を記録しました。

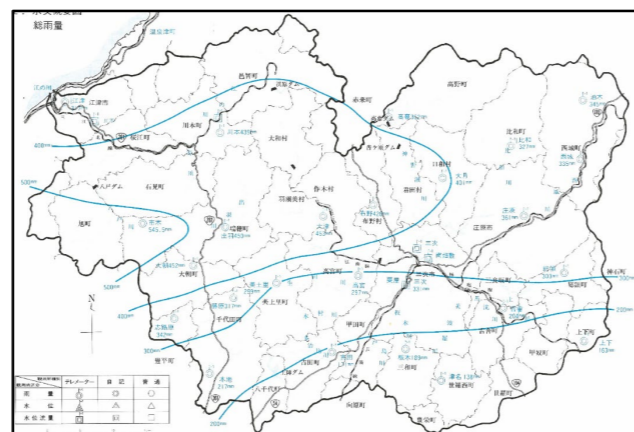
この豪雨における被害は江の川流域において70箇所(内島根県内22箇所)、被害金額15億9,070万円(同8億3,540万円)に及びました。

出典)国土交通省中国地方整備局浜田河川国道事務所:『建設省 浜田工事事務所 30年のあゆみ』、江の川のあゆみ(4. 洪水と治水の歴史)

気象概況



昭和58年7月23日の天気図

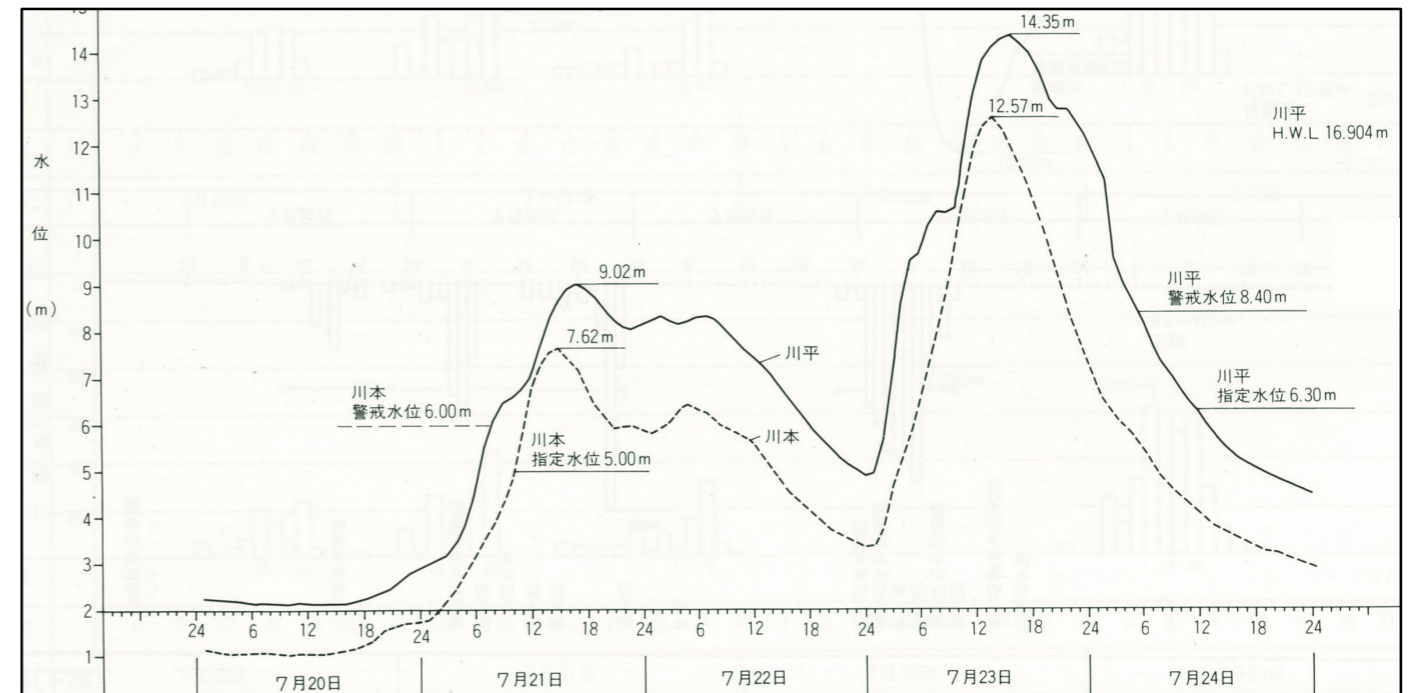


昭和58年7月豪雨による江の川流域の総雨量分布図

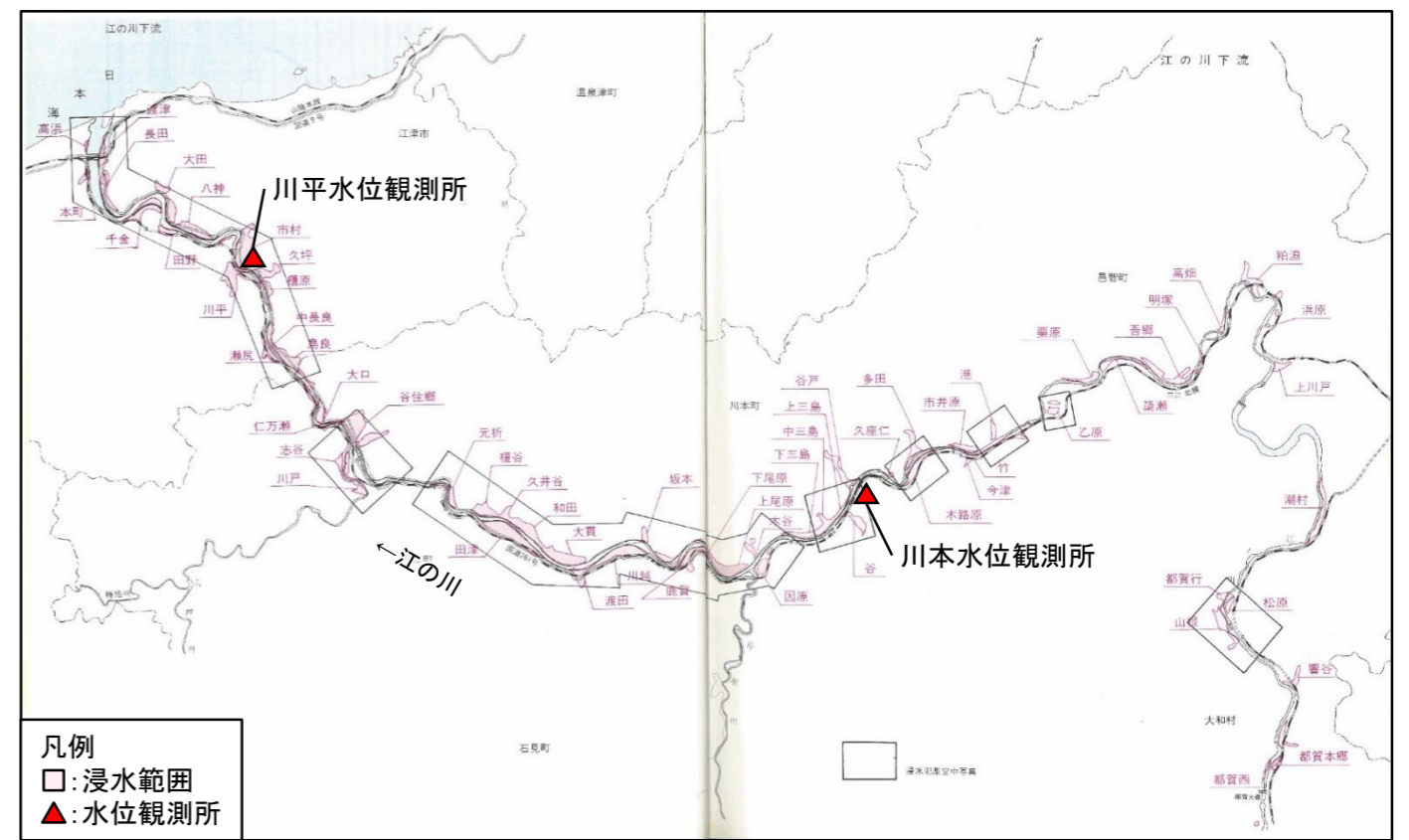
被災状況

人的被害		家屋被害				浸水範囲
死者(人)	行方不明者(人)	全壊(戸)	半壊(戸)	床上浸水(戸)	床下浸水(戸)	浸水面積(ha)
7	3	45	114	1,101	1,705	不明

昭和58年7月豪雨による被害状況



川平・川本水位観測所における出水時の時系列水位



凡例
 □: 浸水範囲
 ▲: 水位観測所

昭和58年7月豪雨による江の川(下流)での浸水範囲

概要



江津市松川町八神



江津市川平町



邑智郡川本町



邑智郡川本町谷

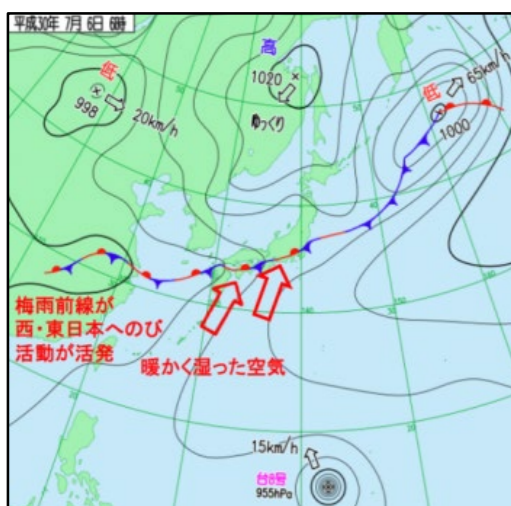
7月5日～7日にかけて、梅雨前線が本州付近に停滞し、この前線へ向かって暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活発な活動が続いたため、江の川流域でも断続的に非常に激しい雨が降り、多いところでは降り始めからの累加雨量が400mmを超えました。

江の川水系江の川下流域の川平水位観測所、川本水位観測所等において氾濫危険水位を超過し、このうち川本水位観測所等の3観測所で観測史上最高水位を記録しました。

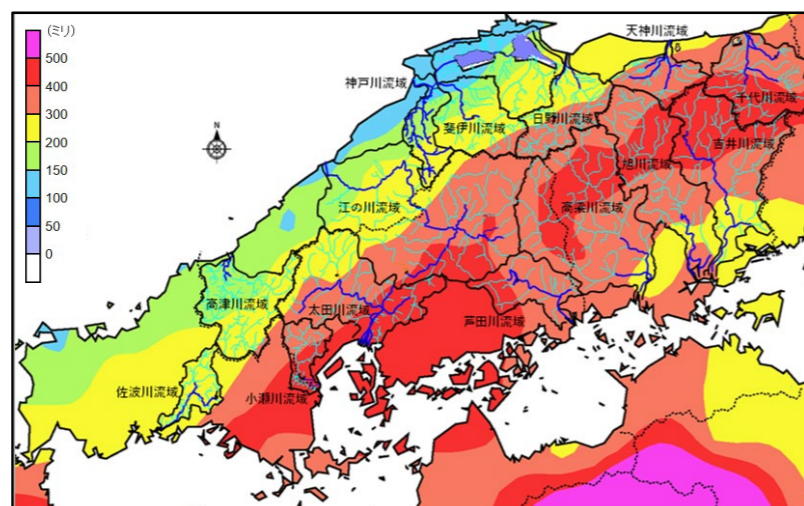
江の川水系江の川下流域では、溢水や内水による家屋等の浸水被害が多数発生したほか、根固めの流出等が発生しました。

出典)国土交通省中国地方整備局:平成30年7月豪雨による中国地方整備局管内の出水概況

気象概況



平成30年7月6日の天気図

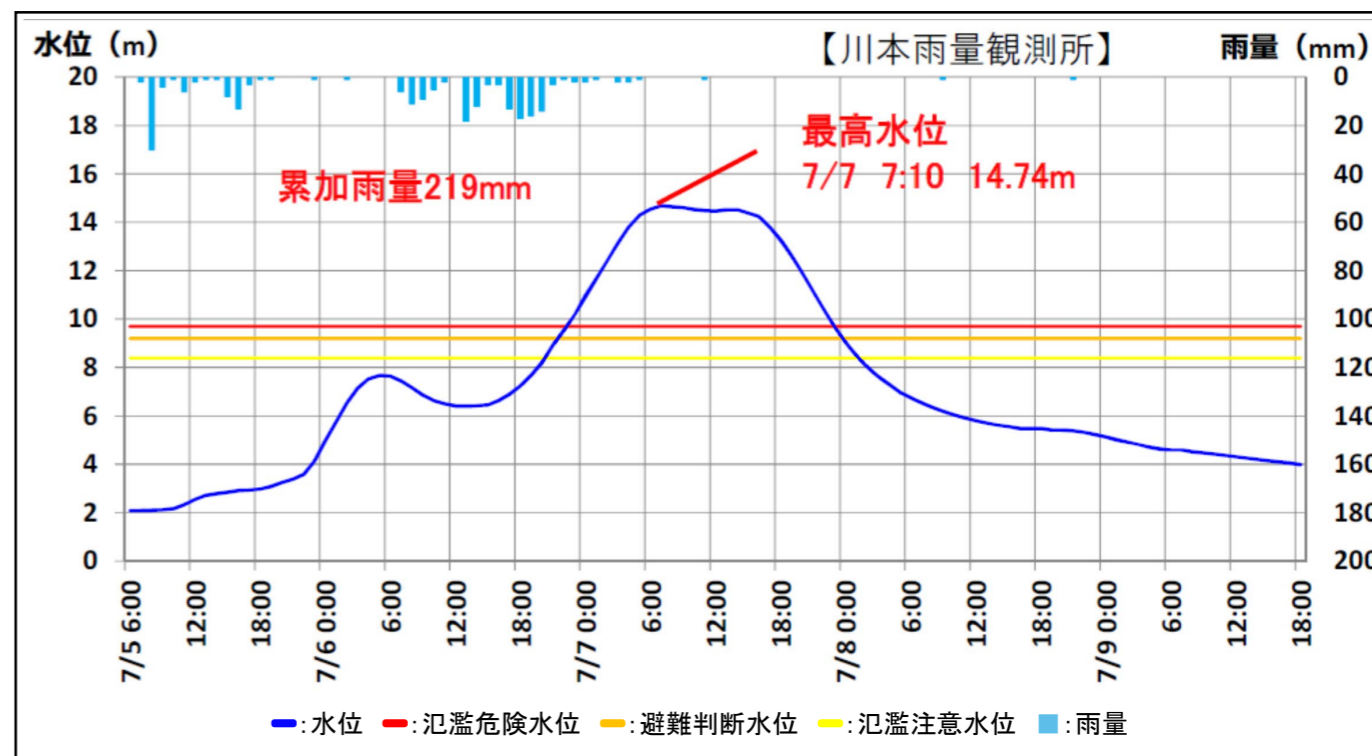


平成30年7月豪雨による中国地方の総雨量分布図(7月5日～9日)

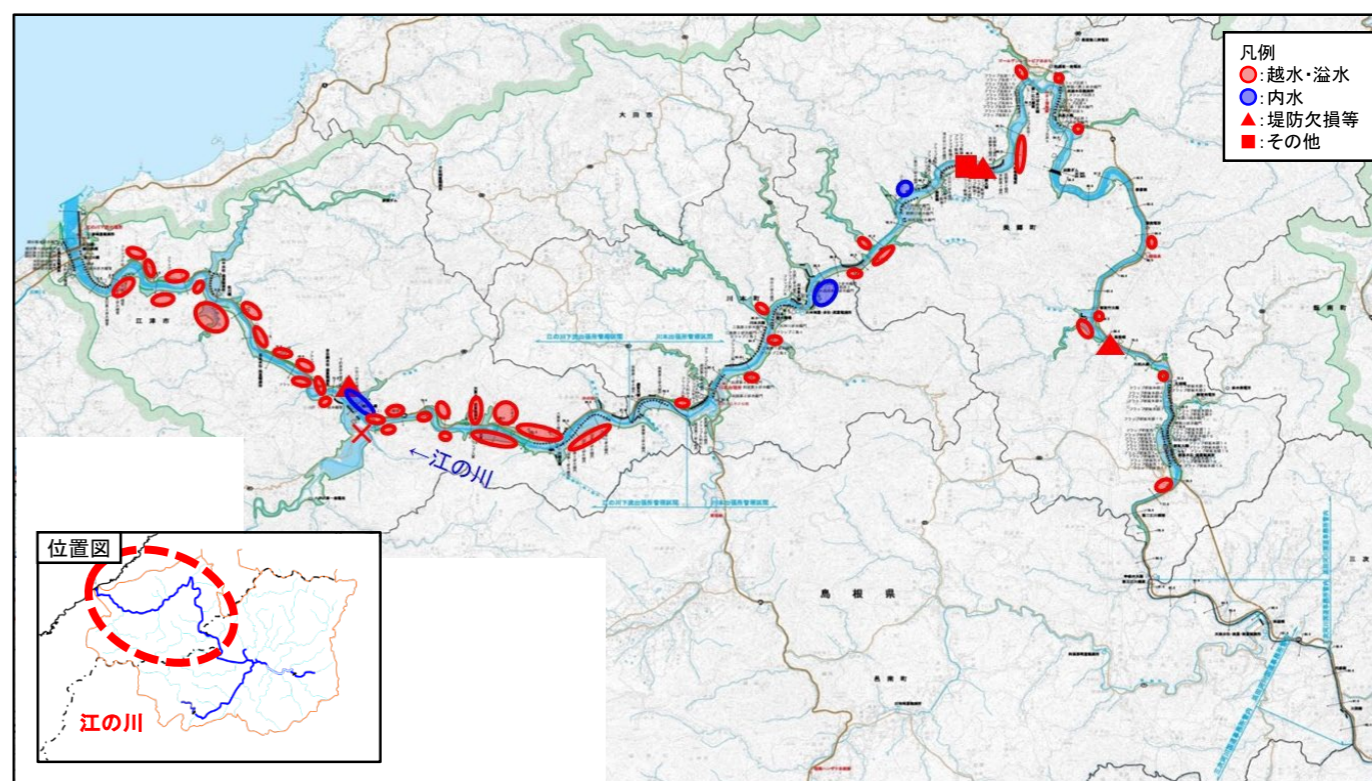
被災状況

人的被害		家屋被害		浸水範囲
死者(人)	行方不明者(人)	全壊(戸)	半壊(戸)	浸水戸数(戸)
0	0	0	0	約270
				浸水面積(ha)
				約340

平成30年7月豪雨による被害状況



平成30年7月豪雨による観測雨量及び水位の時系列変化(川本雨量観測所、川平水位観測所)



平成30年7月豪雨による江の川(下流)での浸水状況

令和2年7月豪雨

概要



江津市桜江町谷住郷



江津市桜江町榎谷



江津市桜江町田津



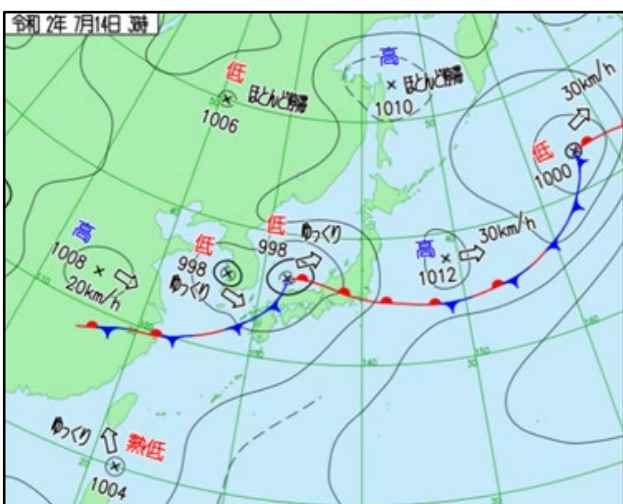
江津市桜江町大貫

令和2年7月豪雨は、7月6日～14日の8日間にかけて断続的に降り続け、特に7月13日～14日の2日間に降雨が集中し、中国地方の多いところでは200mm程度の累加雨量が記録されました。また、これまでの降雨により13日の降り始めの時点から河川水位は平水位よりも高い状態であった河川もみられました。

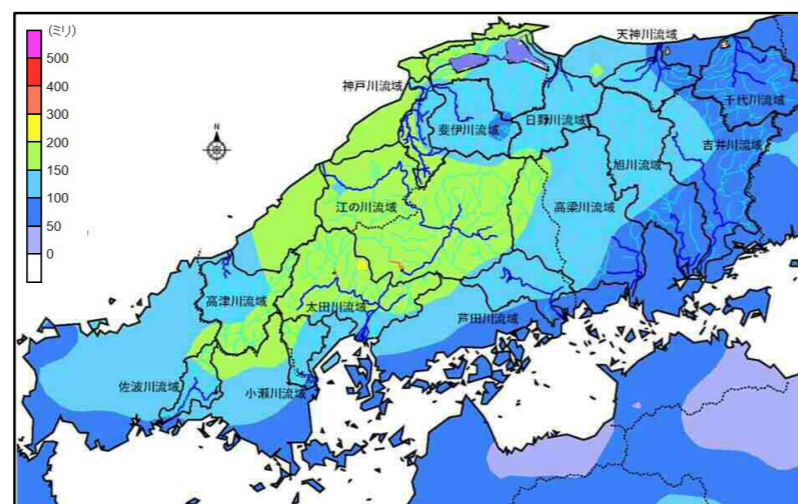
江の川水系江の川(下流)川平地点において、氾濫危険水位(9.70m)を超過し、最高水位13.79mを記録しました。

出典)国土交通省中国地方整備局: 令和2年7月豪雨による中国地方整備局管内の出水概況【第3報】

気象概況



令和2年7月14日の天気図

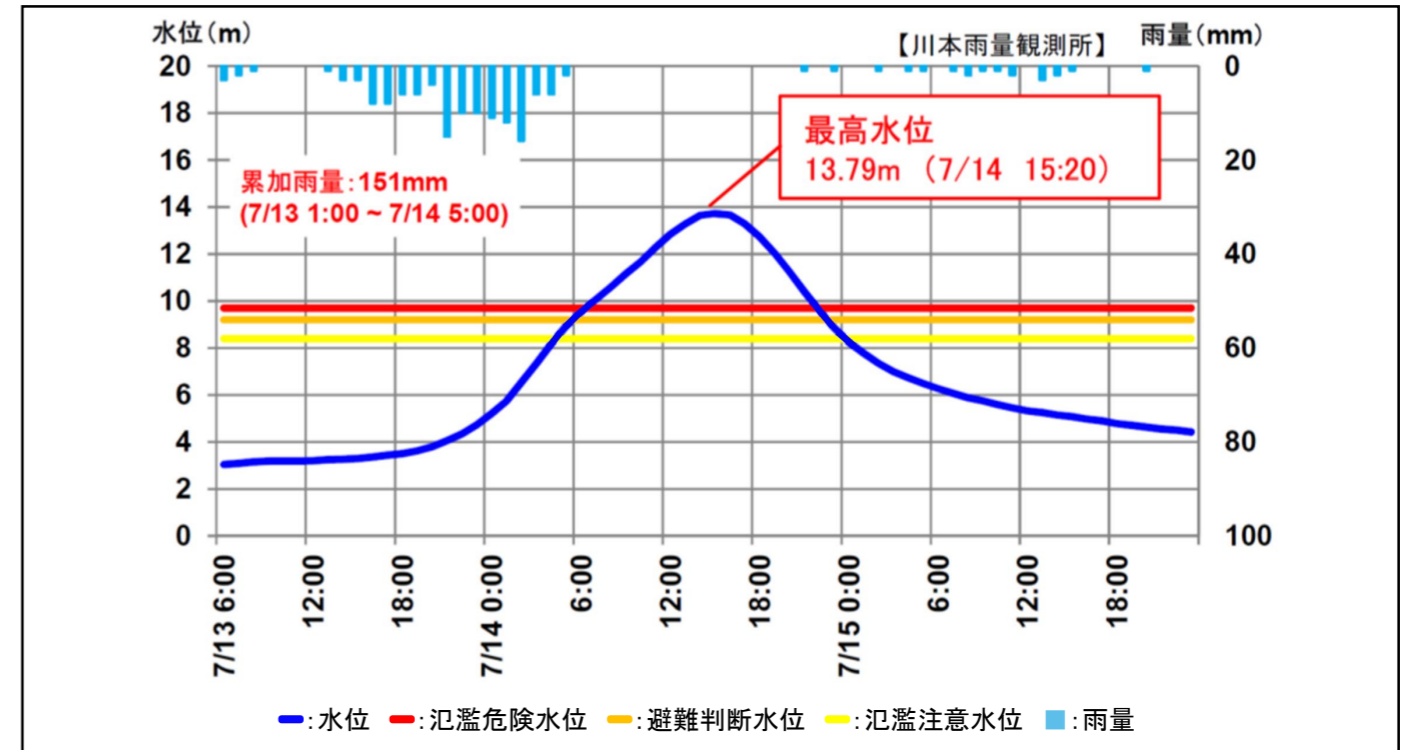


令和2年7月豪雨による中国地方の総雨量分布図(7月13日～15日)

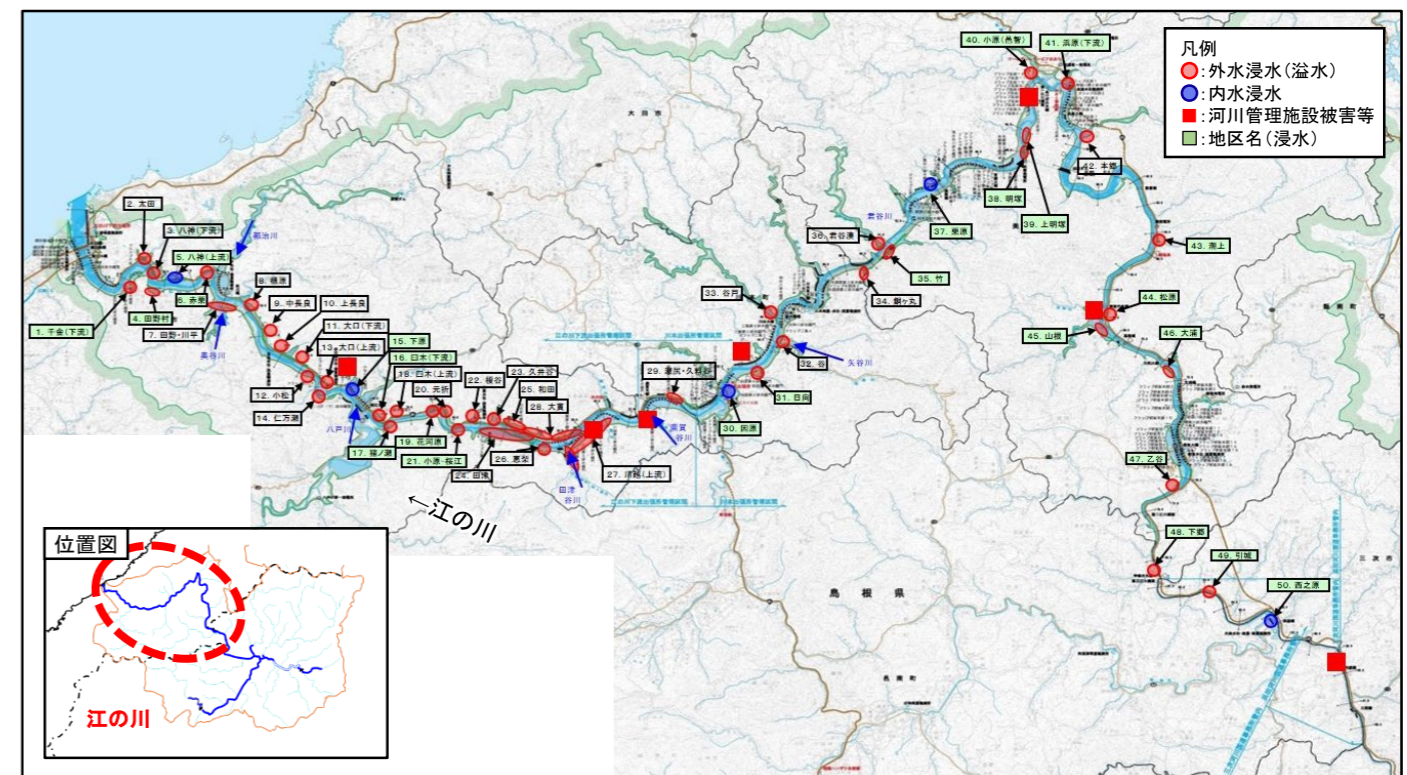
被災状況

人的被害		家屋被害			浸水範囲
死者(人)	行方不明者(人)	全壊(戸)	半壊(戸)	浸水戸数(戸)	浸水面積(ha)
0	0	0	0	104	265

令和2年7月豪雨による被害状況



令和2年7月豪雨による観測雨量及び水位の時系列変化(川本雨量観測所、川平水位観測所)



令和2年7月豪雨による江の川(下流)での浸水状況

概要



江津市川平町



江津市松川町長良



江津市桜江町田津



邑智郡川本町因原

令和3年8月豪雨は、8月11日～19日の8日間にかけて断続的に降り続け、特に8月12日～14日の3日間に降雨が集中し、中国地方の多いところでは総降水量500mmを超える記録的な大雨となりました。

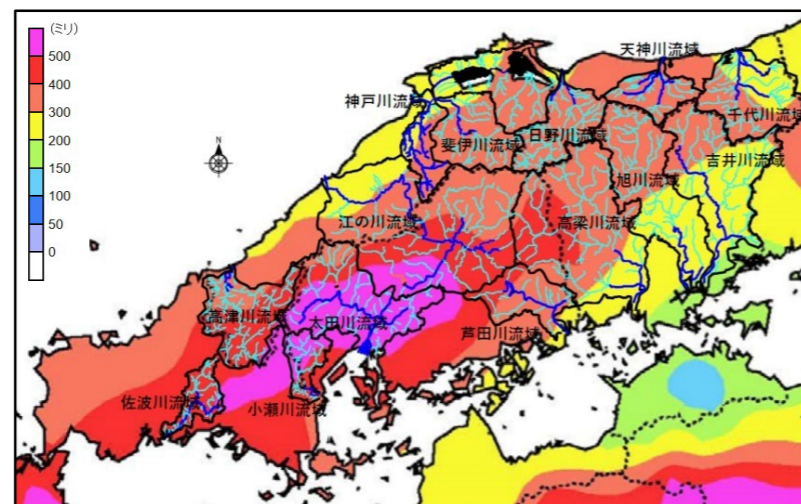
江の川水系江の川(下流)川平地点において、氾濫危険水位(9.70m)を超過し、最高水位13.40mを記録しました。

出典)国土交通省中国地方整備局: 令和3年8月11日から19日にかけての前線による大雨 中国地方整備局管内の出水概況【第3報】

気象概況



令和3年8月14日の天気図

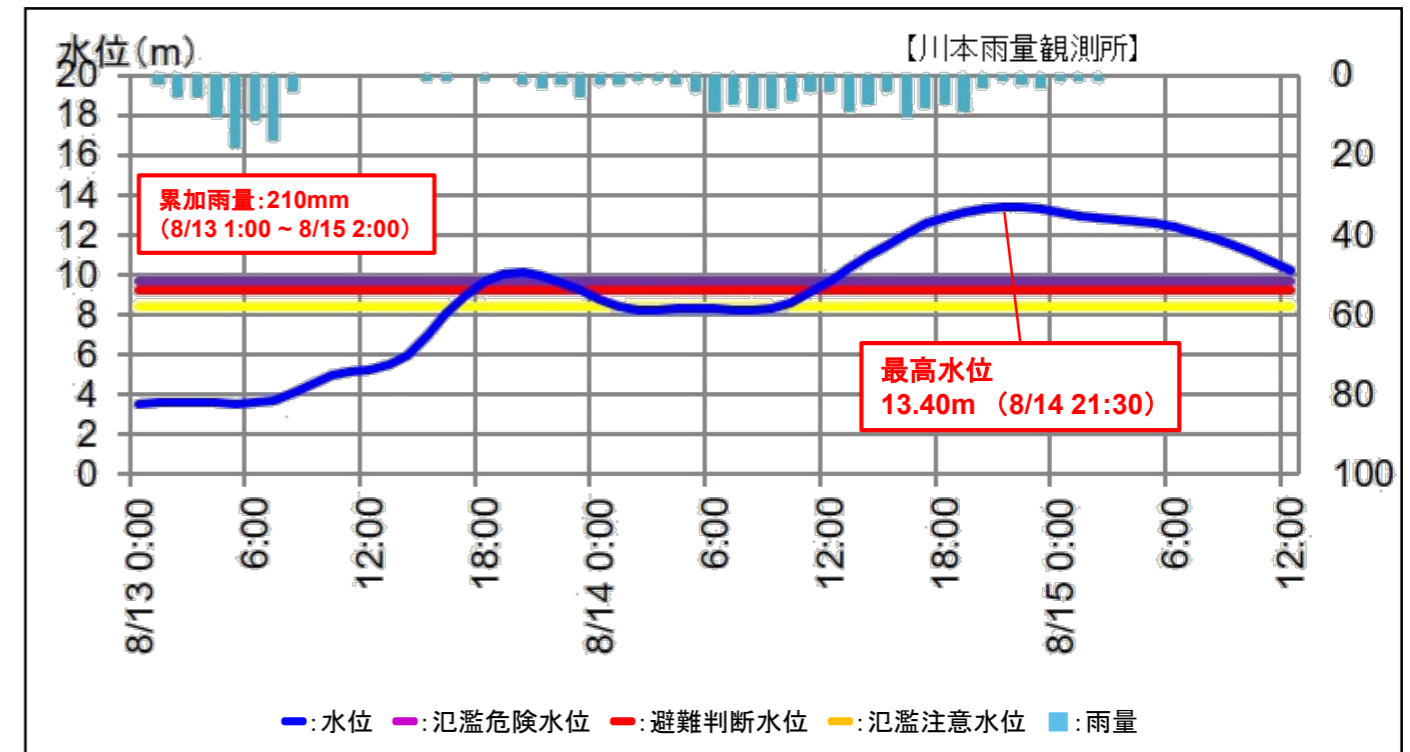


令和3年8月豪雨による中国地方の総雨量分布図(8月11日～19日)

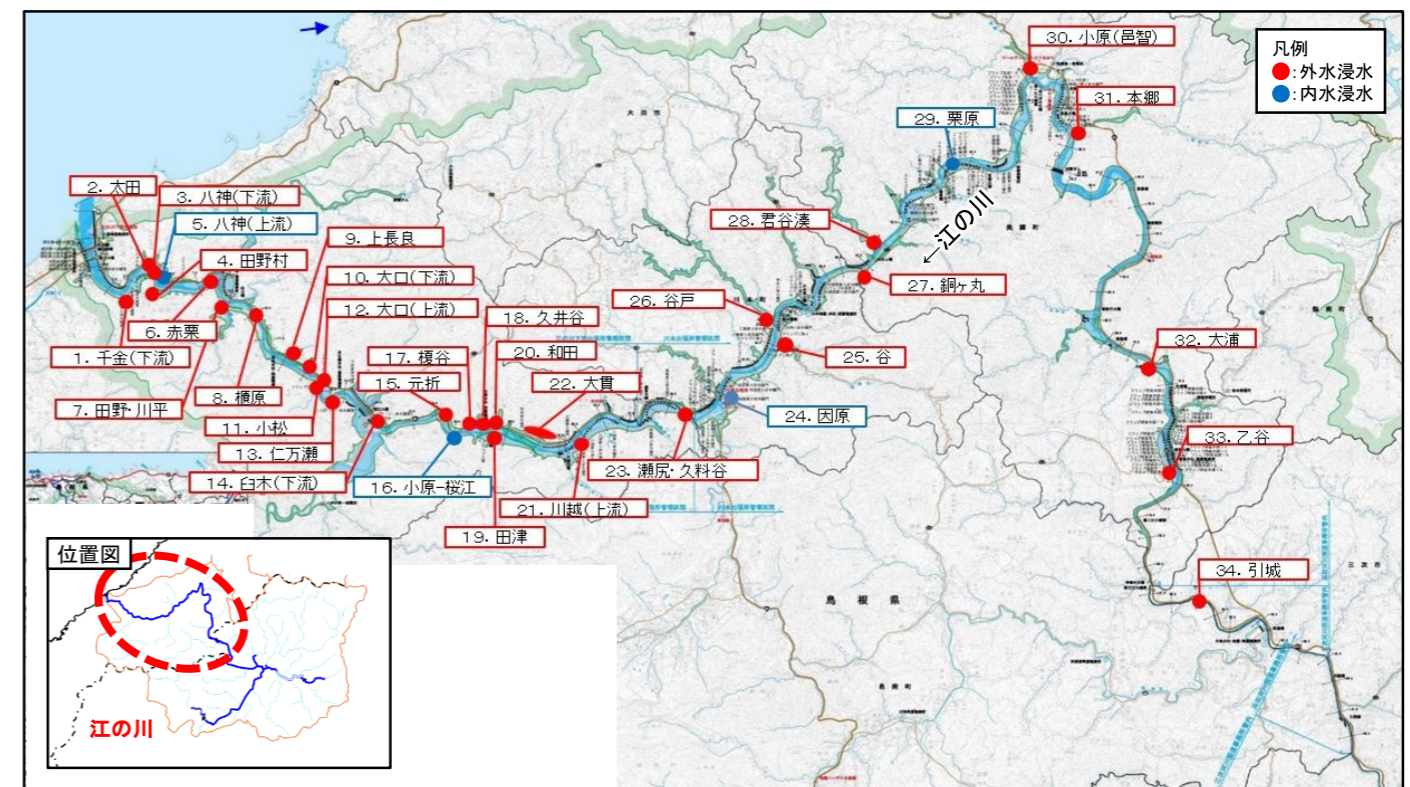
被災状況

人的被害		家屋被害		浸水範囲
死者(人)	行方不明者(人)	全壊(戸)	半壊(戸)	浸水戸数(戸)
0	0	0	0	16
				浸水面積(ha)
				193

令和3年8月豪雨による被害状況



令和3年8月豪雨による観測雨量及び水位の時系列変化(川本雨量観測所、川平水位観測所)



令和3年8月豪雨による江の川(下流)での浸水状況

江の川(下流)治水対策

■ 江の川は、昭和47年7月豪雨により全地域で壊滅的な被害を受けましたが河川改修等の実施によって、洪水に対する安全度の向上を目指してきました。また、近年では、河川改修効果が高く、早期の事業効果の発現が必要な河川区間を「緊急対策特定区間」に設定し、島根県や流域市町と連携することで、流域全体の安全確保を目的とした河川整備を最大限前倒ししています。

築堤

洪水による被害を防ぎ命や財産を守るため、盛土などにより堤防を築きます。堤防を築くことで水の流れる断面を大きくします。



河道掘削

洪水時の水位を低下させるため、河床を掘削して河道断面を拡幅することで河川の流下能力を増加させます。

自然環境に与える影響が大きいため、河道断面は、十分に自然環境を考慮することを基本として、施工性、経済性を考慮して設定します。



浸透対策

浸透対策(ドレーン工)は、洪水時に堤防内に浸透した河川水や雨水をドレーン工に集めて速やかに排水し、堤防の弱体化を防ぎます。



防災集団移転促進事業

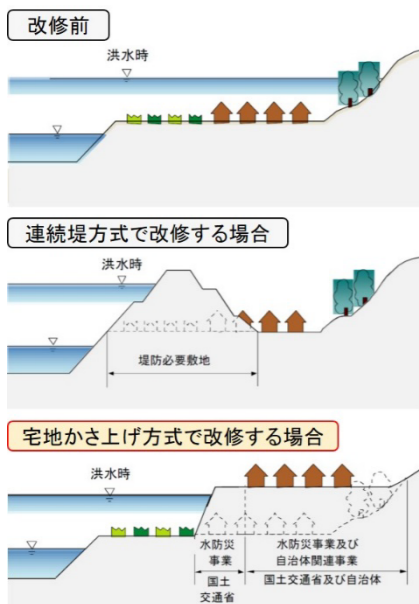
災害危険エリアにおいて、地域コミュニティを維持しつつ、防災性向上を図るため、住居の集団的移転を促進しています。

本事業では、住宅団地の整備・移転、移転地の買収等に対して、事業費の一部を補助します。



土地利用一体型水防災事業

土地利用一体型水防災事業では、連続堤方式で改修する場合より治水効果が高い場合には輪中堤、宅地かさ上げ等を実施することで治水安全度を確保します。



土地利用一体型水防災事業の実施地区			
No	市町村名	地区名	完成年度
1	江津市	志谷	S63
2	川本町	松ヶ崎	H2
3	江津市	鹿賀	H6
4	邑南町	郷上	H6
5	川本町	下三島	H10
6	江津市	川越	H11
7	江津市	坂本	H12
8	江津市	渦巻	H12
9	美郷町	市井原	H15
10	邑南町	上ヶ畑	H15
11	川本町	多田	H16
12	美郷町	吾郷	H19
13	江津市	近原	H22
14	江津市	田の原	R4

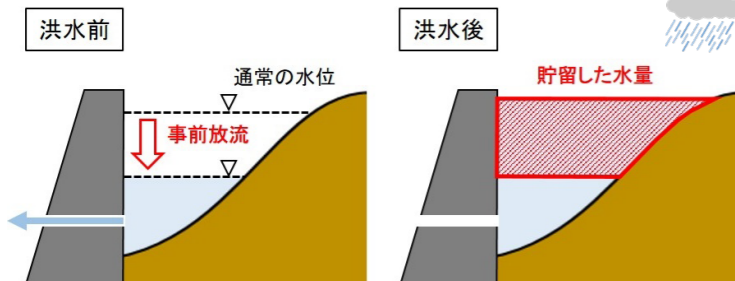
近年の江の川(下流)河川整備状況



- 凡例
- : 築堤
 - : 河道掘削
 - : 浸透対策
 - : 土地利用一体型水防災事業
 - : 防災集団移転促進事業

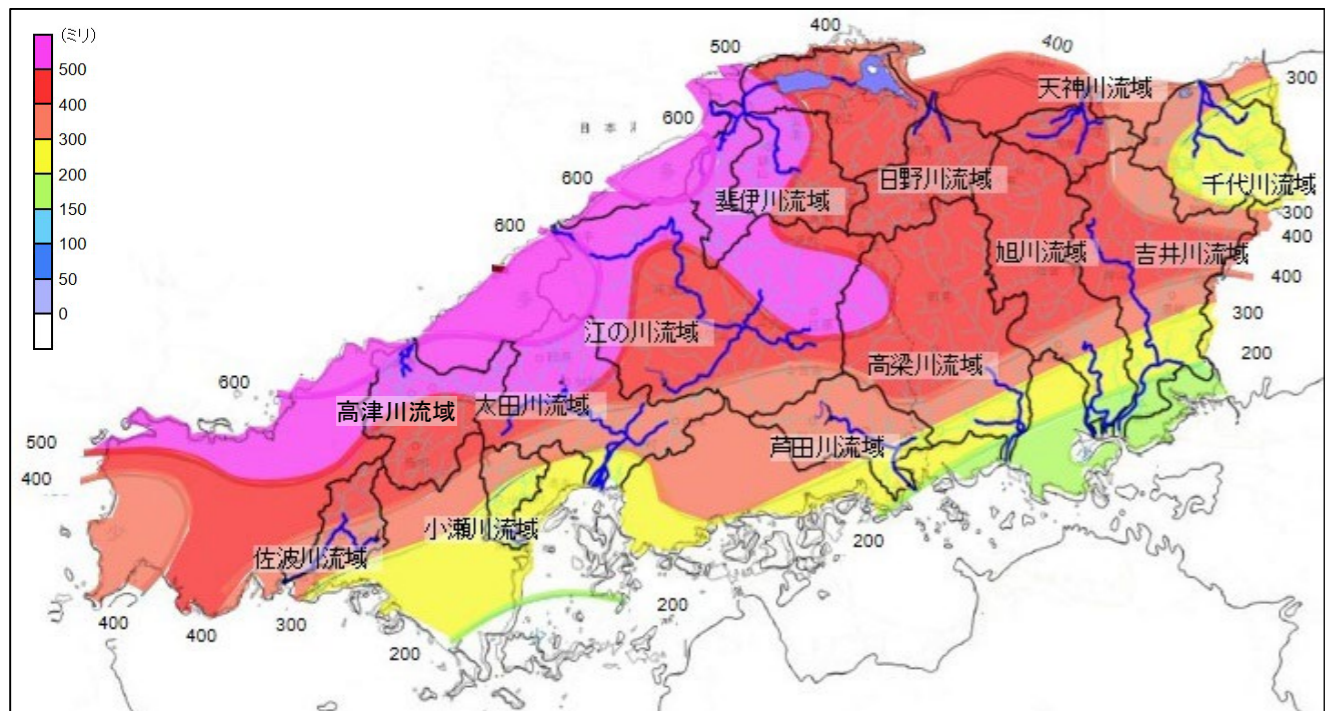
ダム事前放流

治水の計画規模や河川(河道)・ダム等の施設能力を上回る洪水の発生時におけるダム下流河川沿川の洪水被害を防止・軽減するため、事前放流を行っています。

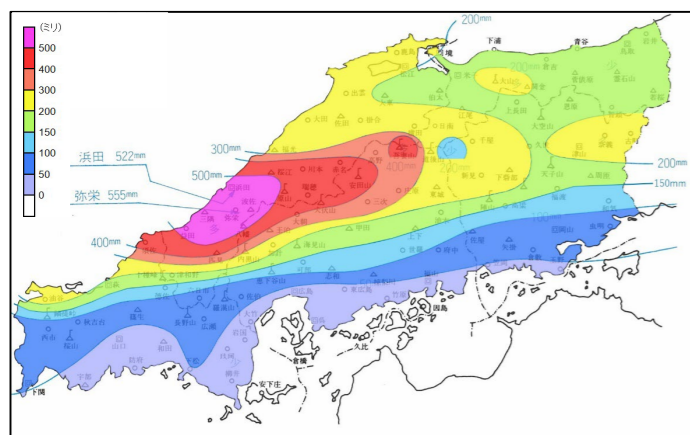


コラム：総雨量分布図の比較

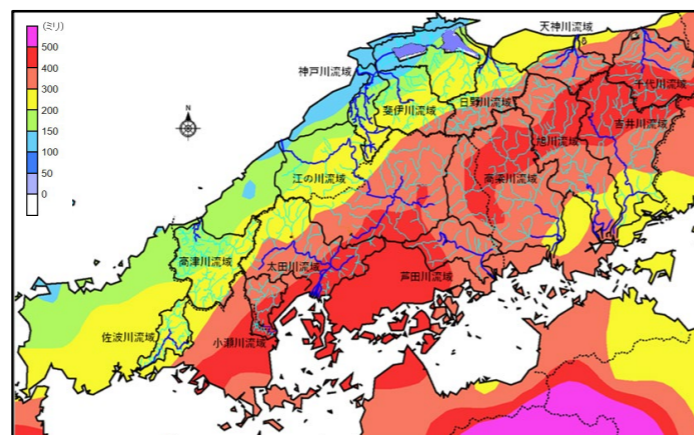
- 昭和47年7月豪雨では、島根県西部や山口県北部で600mmを超える大雨が降りました。
- 昭和58年7月豪雨では、浜田市を中心に島根県西部で500mmを超える大雨が降りました。
- 近年で顕著な大雨をもたらした平成30年7月豪雨や令和3年8月豪雨では、広島県や山口県東部など瀬戸内海側で大雨が降りました。



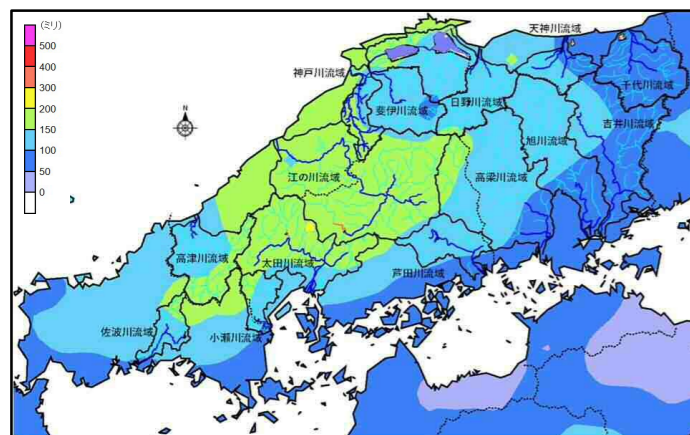
昭和47年7月豪雨の総雨量分布図(7月9日～13日) ※「昭和47年7月豪雨災害誌」(建設省中国地方建設)資料を一部加工



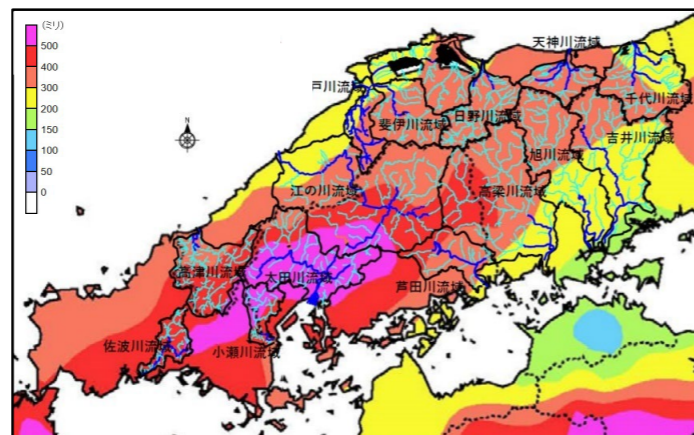
昭和58年7月豪雨の総雨量分布図(7月20日～23日)



平成30年7月豪雨の総雨量分布図(7月5日～9日)



令和2年7月豪雨の総雨量分布図(7月13日～15日)

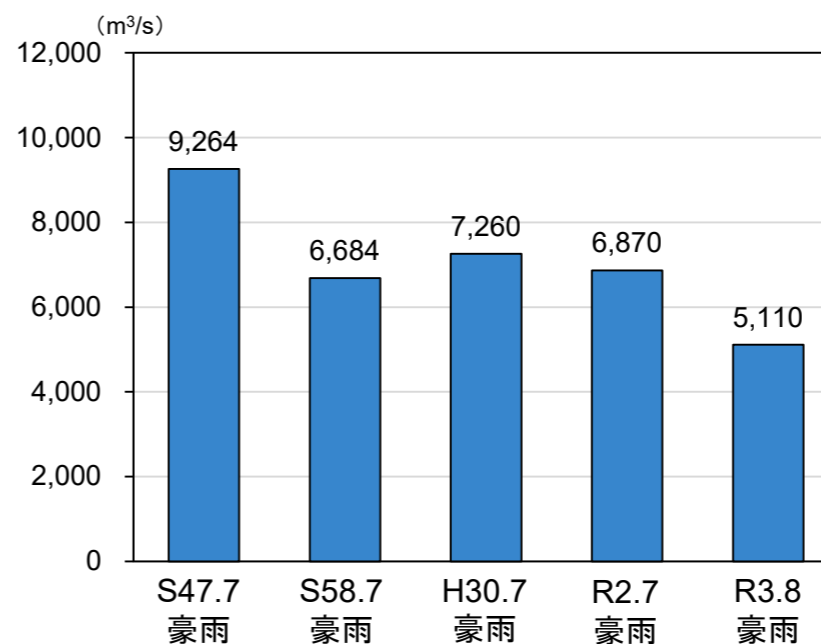


令和3年8月豪雨の総雨量分布図(8月11日～19日)

コラム：浸水実績図の比較

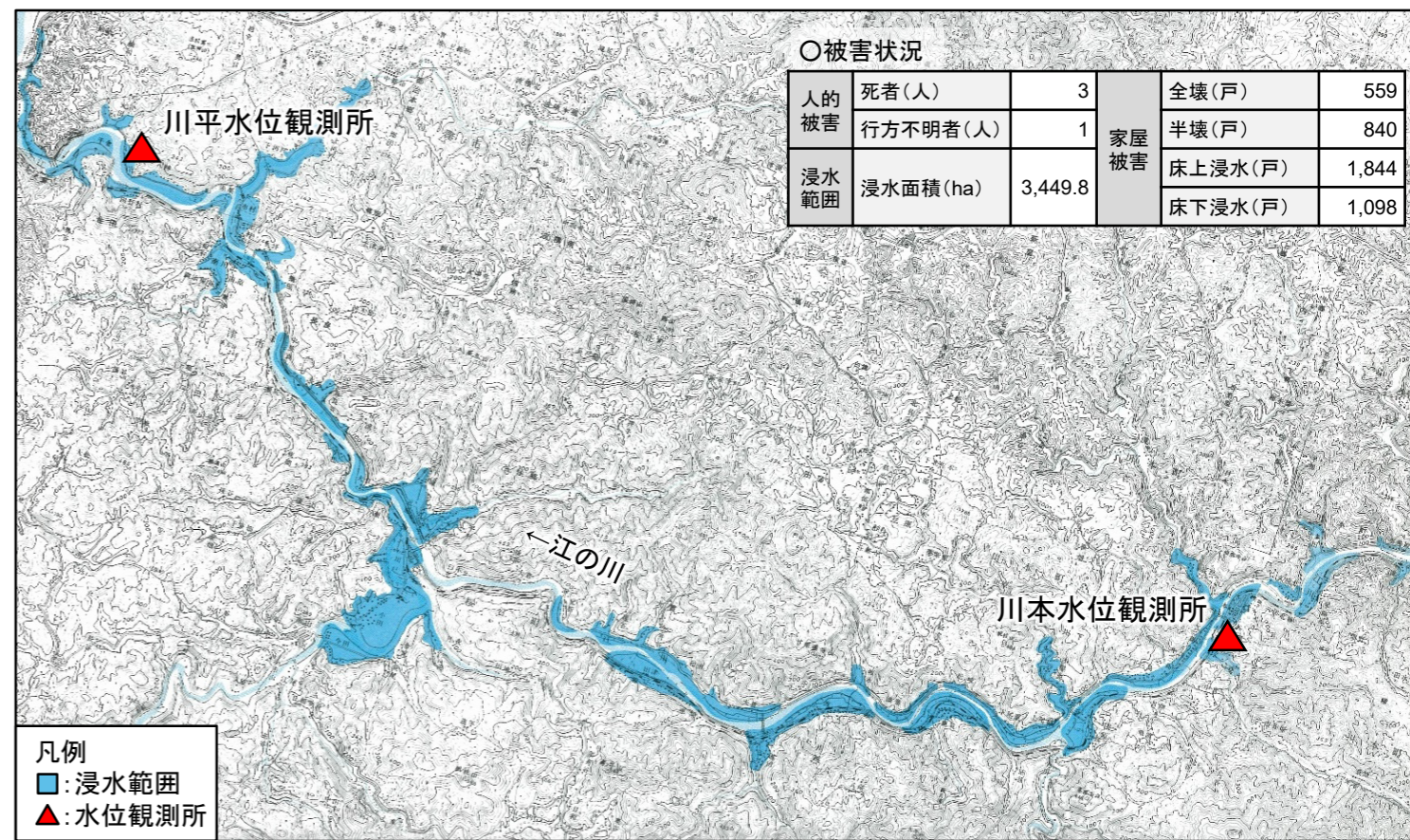
- 江の川(下流)において、昭和47年7月豪雨・昭和58年7月豪雨・平成30年7月豪雨・令和2年7月豪雨・令和3年8月豪雨の時に、浜原ダムでは流入量と同程度の最大5,000～9,000m³/s程度の放流が行われました。
- 江の川(下流)では、これらの降雨・ダム放流時に浸水被害を生じていることから、自宅周辺の河川水位情報だけでなく、自宅より上流の降雨量やダム放流量の情報も併せて取得することで、より安全に命を守る行動をとることが可能となります。

■ 浜原ダム最大放流量



浜原ダム

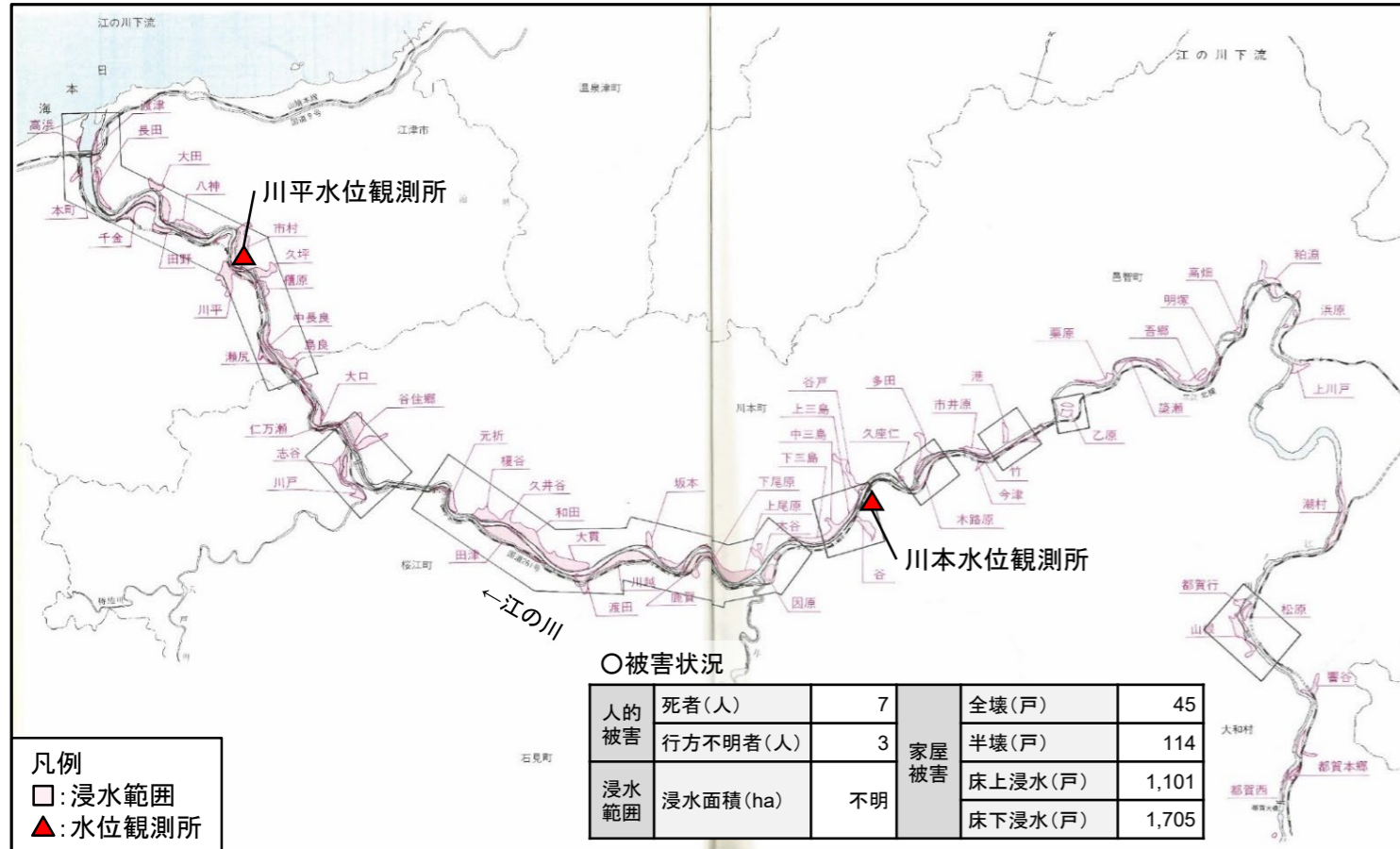
■ 昭和47年7月豪雨



昭和47年7月豪雨による江の川(下流)での浸水範囲

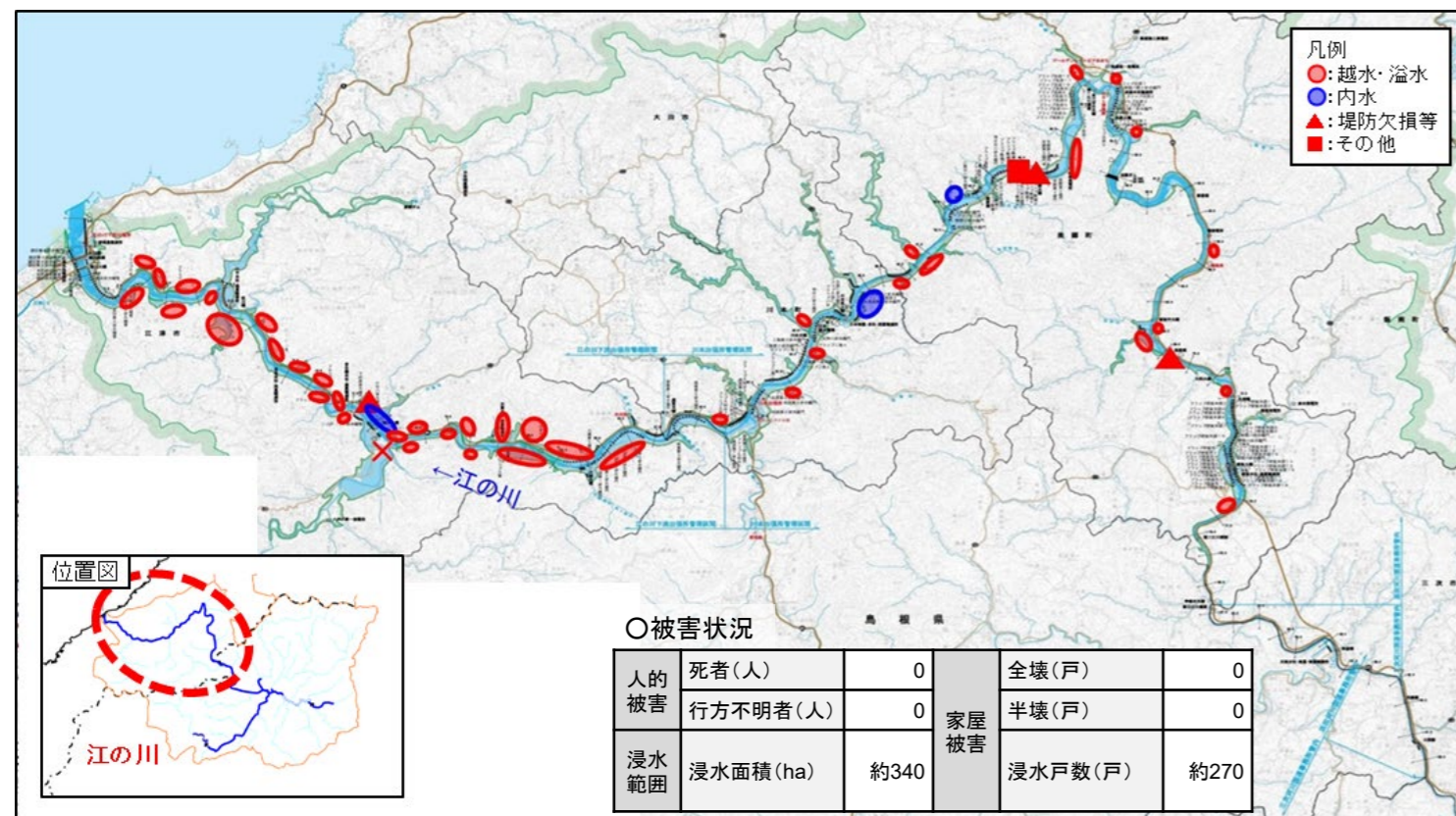
コラム：浸水実績図の比較

■昭和58年7月豪雨



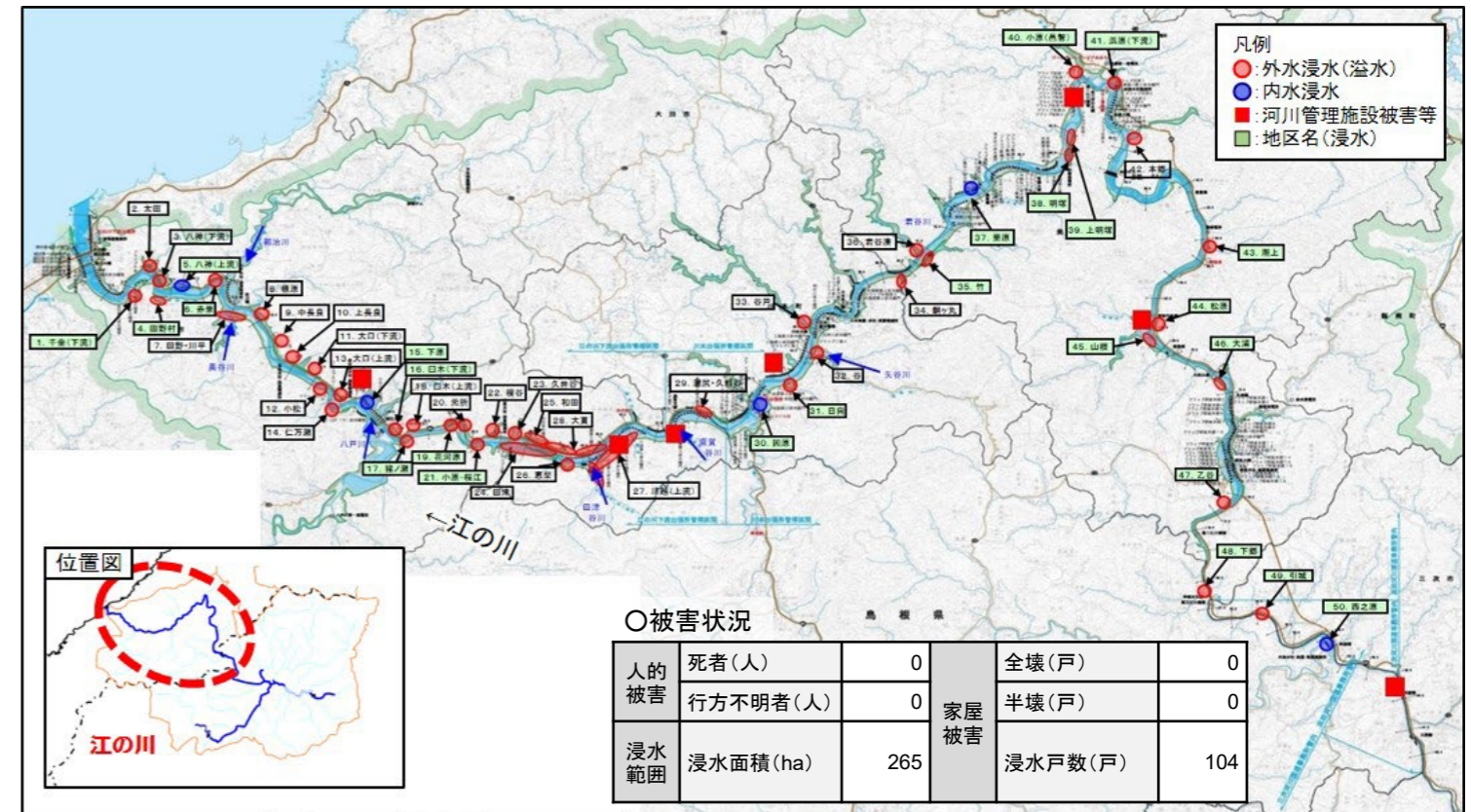
昭和58年7月豪雨による江の川(下流)での浸水範囲

■平成30年7月豪雨



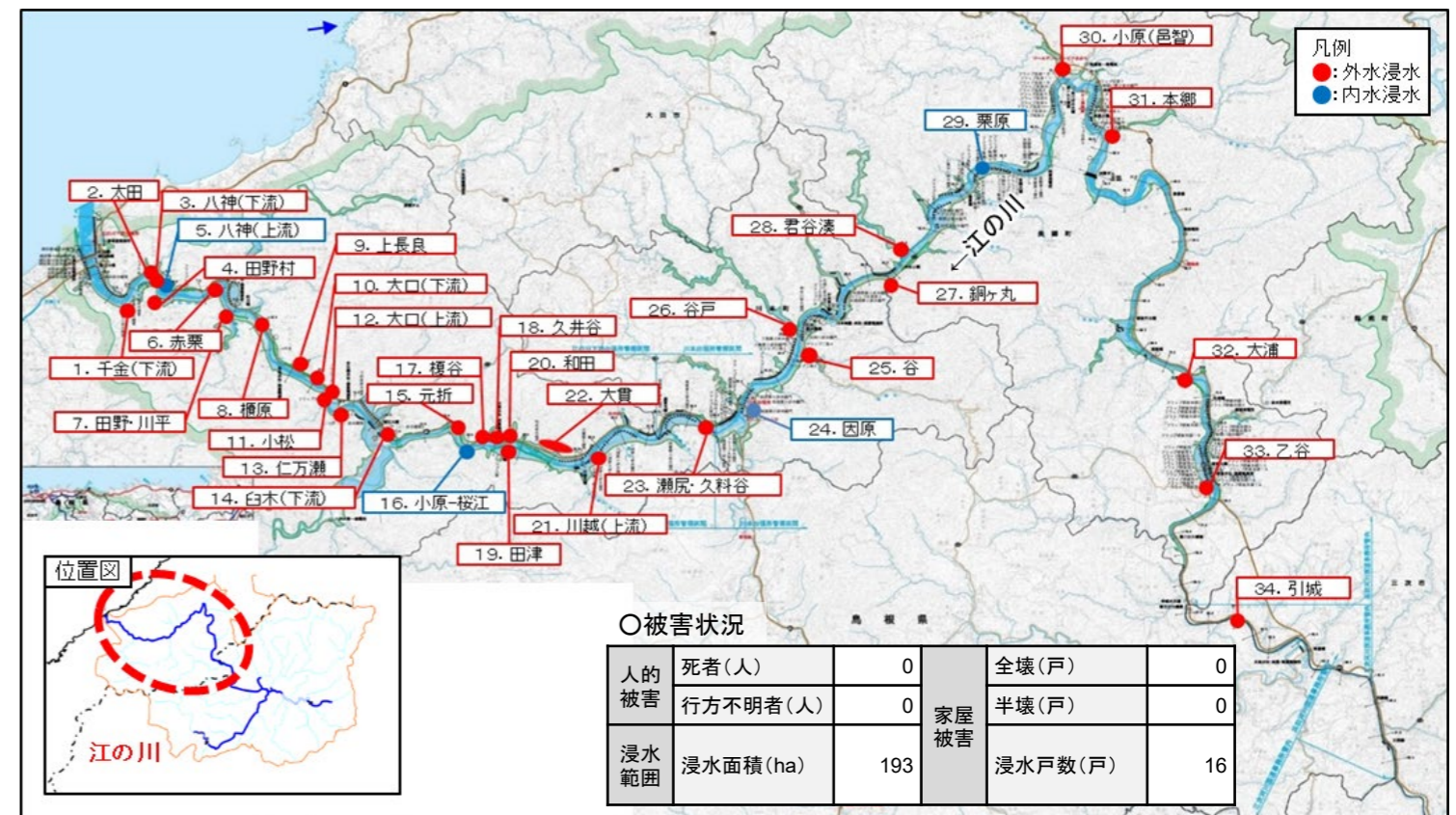
平成30年7月豪雨による江の川(下流)での浸水状況

■令和2年7月豪雨



令和2年7月豪雨による江の川(下流)での浸水状況

■令和3年8月豪雨



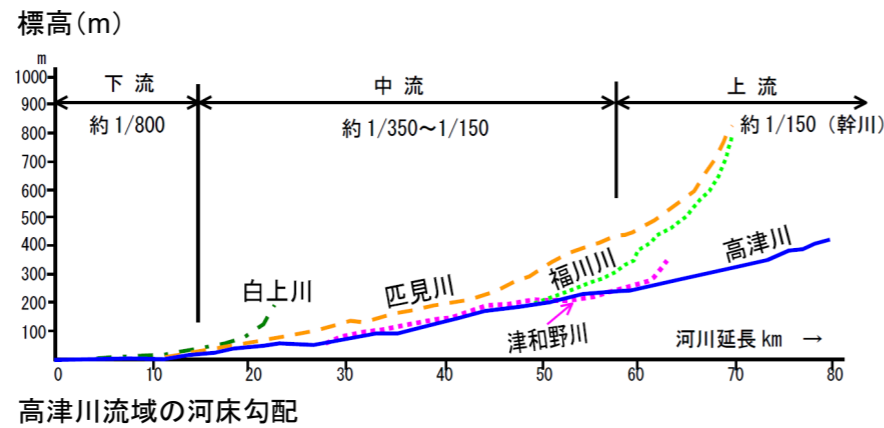
令和3年8月豪雨による江の川(下流)での浸水状況

高津川の概要

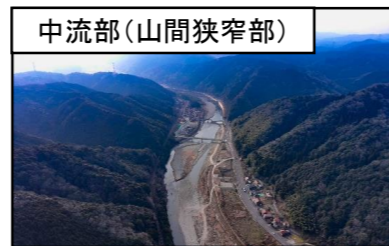
- 高津川下流部には、石西地域の中心である益田市があり、人口や資産が集中しています。
- 高津川の地形は、全体的に平地に乏しく、急しゅんな地形となっており、河道は山地内をせんに蛇行しながら谷底を流れ、最下流部で横田盆地・益田平野等の沖積平野が広がります。

流域面積 : 1,090km²
 幹川流路延長 : 81km
 流域内人口 : 約3.2万人
 想定氾濫区域面積 : 38.5km²
 想定氾濫区域内人口 : 約2.1万人
 想定氾濫区域内資産額 : 約4,971億円
 主な市町
 ・島根県(益田市、津和野町、吉賀町)

高津川流域の諸元



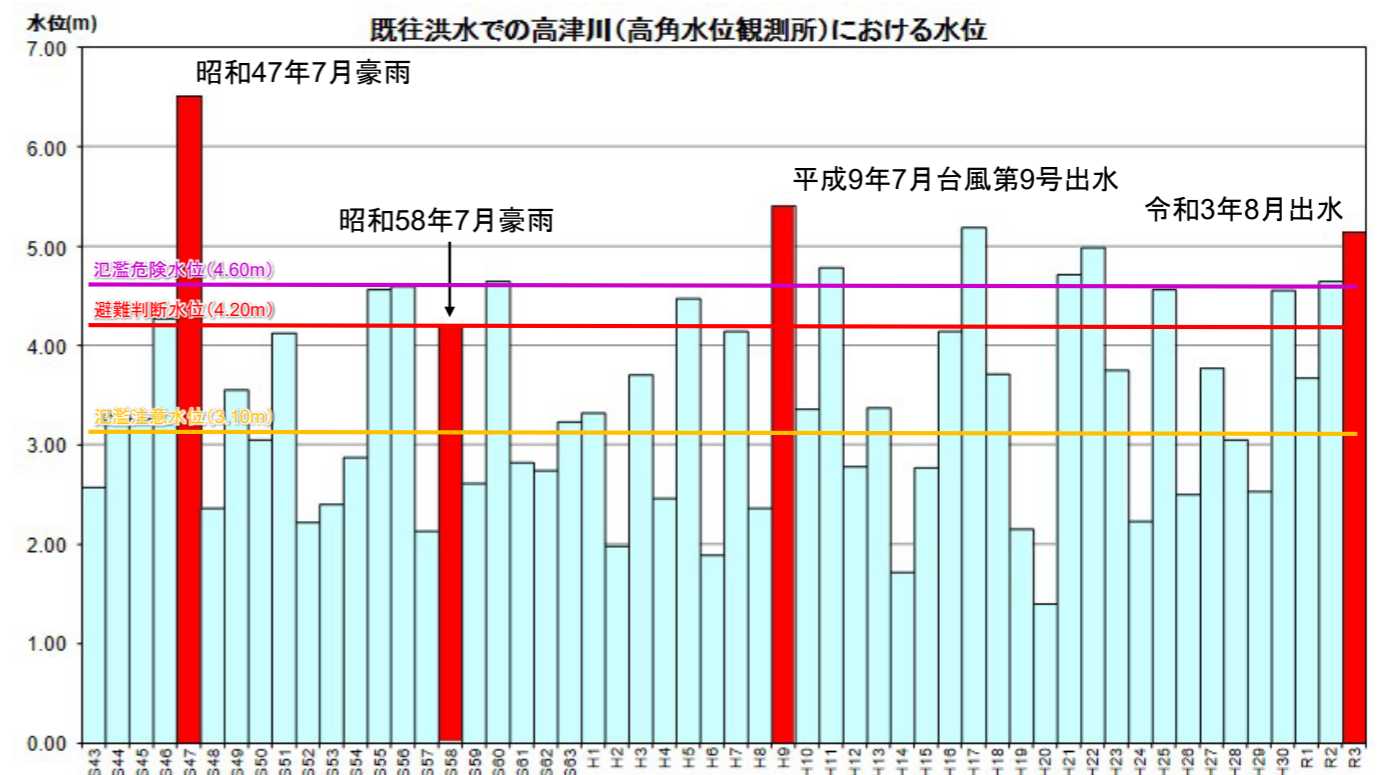
高津川流域の概要



河川名	国直轄区間延長
高津川	14.2km (幹川)
一次支川 高津川派川	2.75km
一次支川 匹見川	1.03km
二次支川 白上川	2.00km

主な出水

- 高津川下流域は、益田市街地が低平地に広がり、水害を受けやすい地形となっています。
- 過去の主な水害としては、戦後最大流量を観測し堤防決壊等の災害が続出した昭和47年7月洪水のほか、近年では平成9年7月台風第9号出水において浸水被害が発生しています。



高津川治水年表

昭和47年7月豪雨

全半壊家屋64戸、床上浸水751戸、床下浸水1,232戸、浸水面積1,254ha



白上川



派川虫追橋

昭和58年7月豪雨

全半壊家屋60戸、床上浸水53戸、床下浸水260戸、浸水面積222ha



益田合同庁舎



益田市あけぼの本町

平成9年7月台風第9号出水

全半壊家屋0戸、床上浸水0戸、床下浸水25戸、浸水面積123ha



益田市安富町



益田市内

令和3年8月出水

被害なし



益田市須子町

昭和					平成											令和		
34年(1959)	42年(1967)	47年(1972)	48年(1973)	58年(1983)	5年(1993)	8年(1996)	9年(1997)	13年(2001)	15年(2003)	16年(2004)	18年(2006)	20年(2008)	21年(2009)	24年(2010)	27年(2015)	28年(2016)	2年(2020)	3年(2021)
建設省浜田国道工事事務所を設置	建設省浜田工事事務所に名称変更 高津川水系工事実施基本計画策定 一級河川の指定を受け、	昭和47年7月豪雨	南田川水門完成(写真①)	昭和58年7月豪雨	高津川中の島地区 水衝部・漏水対策の水制工設置完成(写真②)	井谷・神田排水機場完成 高津川救急内水対策事業	平成9年7月台風第9号出水	国土交通省浜田河川国道工事事務所に名称変更	国土交通省浜田河川国道工事事務所に名称変更	高津川派川ふるさとの川整備事業竣工(写真③)	高津川水系河川整備基本方針策定	高津川水系河川整備計画策定	高津川河川防災ステーション完成(写真④)	益田市安富町奥田堤防整備完成	益田市中島町大塚堤防整備完成(写真⑤)	高津川水系 大規模氾濫時の減災対策協議会設立	高津川水系流域治水協議会設立	高津川水系流域治水プロジェクト策定 令和3年8月出水



写真① 南田川水門 (益田市)



写真② 中の島地区 (益田市)



写真③ 高津川派川 (益田市)



写真④ 河川防災ステーション (益田市)



写真⑤ 大塚地区 (益田市)

概要



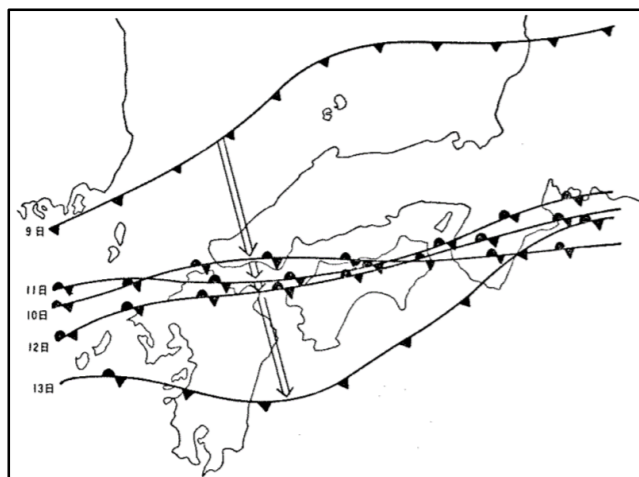
益田市 河川氾濫により浸水した住宅地の様子

昭和47年7月の梅雨前線は中国地方の大部分に集中豪雨をもたらし、殆どの地域で日雨量・総雨量が既往最大の異常気象でした。この時の気圧配置は、中国地方に停滞する梅雨前線上を次々に小さな低気圧が通って石見地方に雷雨性の豪雨をもたらし、7月9日～13日の間、前線の位置は山陰沖から瀬戸内ぐらまでの間を移動したに過ぎず、天気図はほとんど変わりませんでした。

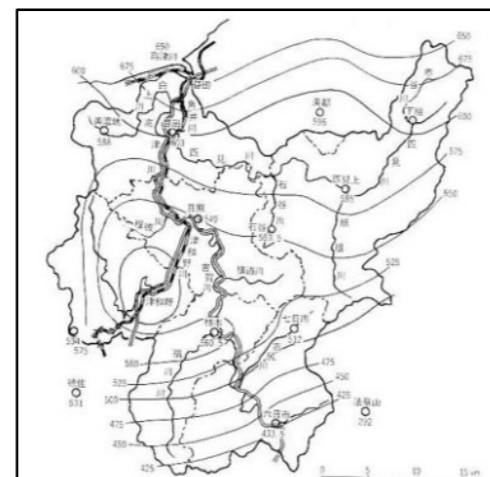
この豪雨で河川の氾濫区域は益田市の中心街を除けば昭和18年の時と殆ど変わらない範囲に達し、また山地や丘陵地では土壌が飽和に達して斜面崩壊の被害が相次ぎました。

出典) 国土交通省中国地方整備局浜田河川国道事務所:『建設省 浜田工事事務所 30年のあゆみ』、高津川のあゆみ(4. 洪水と治水の歴史)

気象概況



梅雨前線の配置(各日9時)



昭和47年7月豪雨による高津川流域の総雨量分布図

被災状況

人的被害		家屋被害			浸水範囲	
死者(人)	行方不明者(人)	全壊(戸)	半壊(戸)	床上浸水(戸)	床下浸水(戸)	浸水面積(ha)
0	0	64		751	1,232	1,254



益田市虫追町



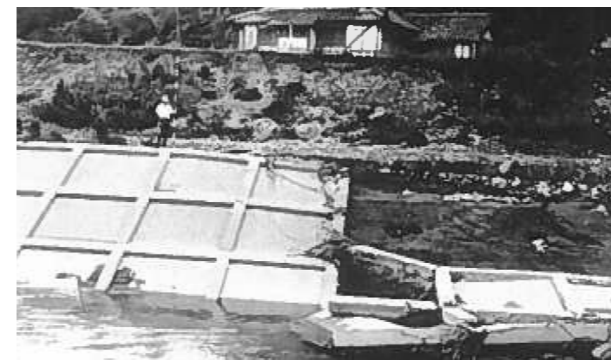
益田市市原町



益田市



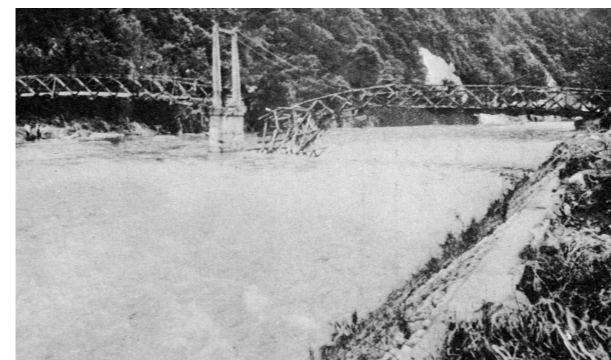
益田市



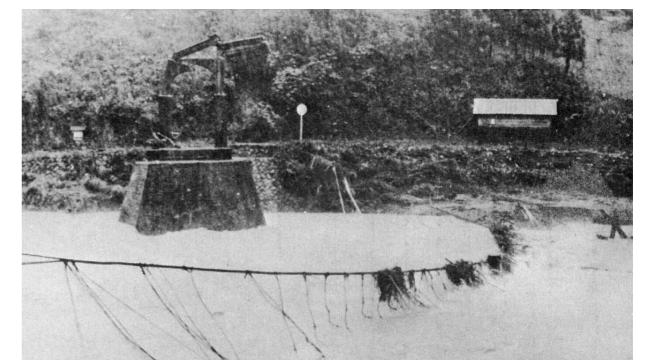
益田市



益田市匹見町



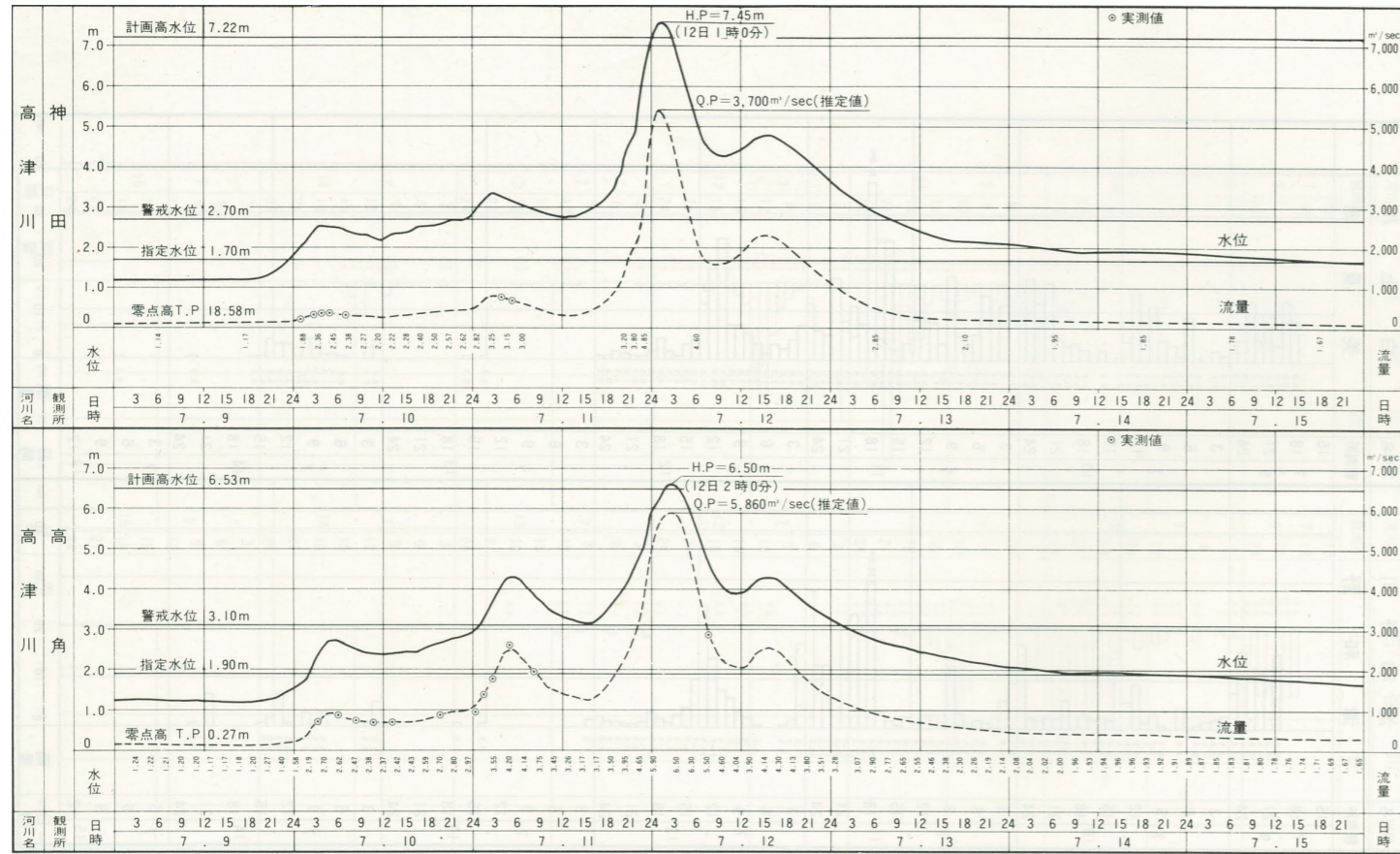
鹿足郡吉賀町



益田市匹見町

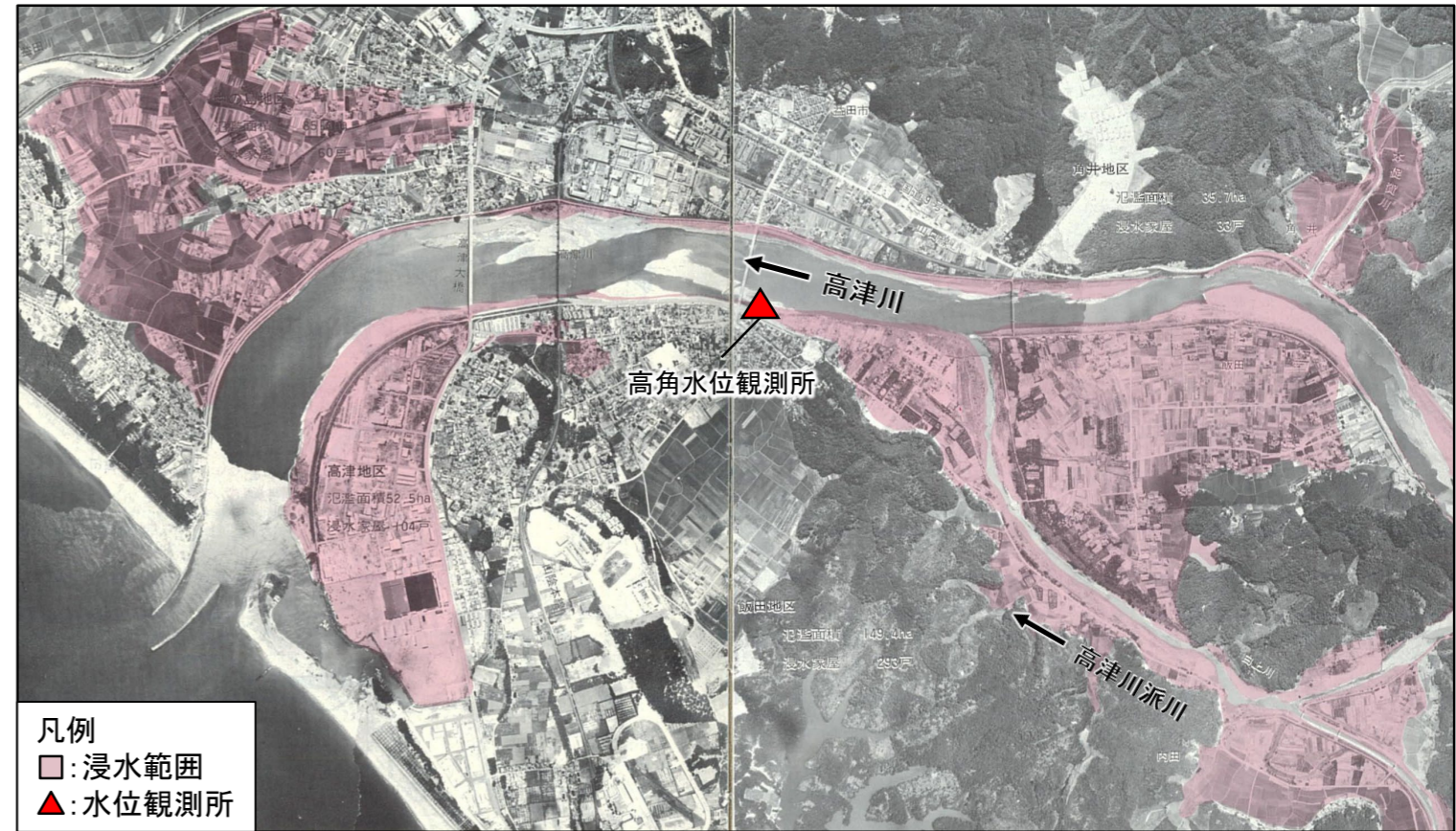
浸水状況

■時系列水位



神田・高角水位観測所における出水時の時系列水位

■浸水実績図

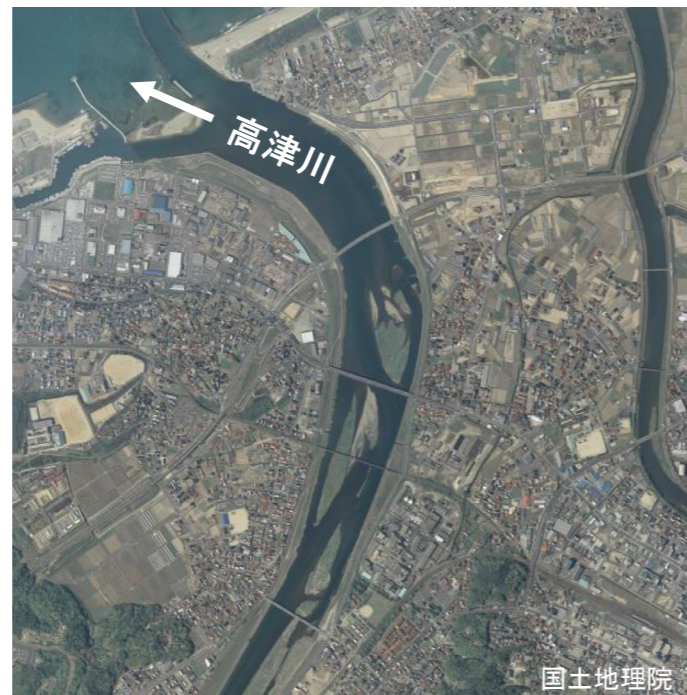


昭和47年7月豪雨による高津川下流域での浸水範囲

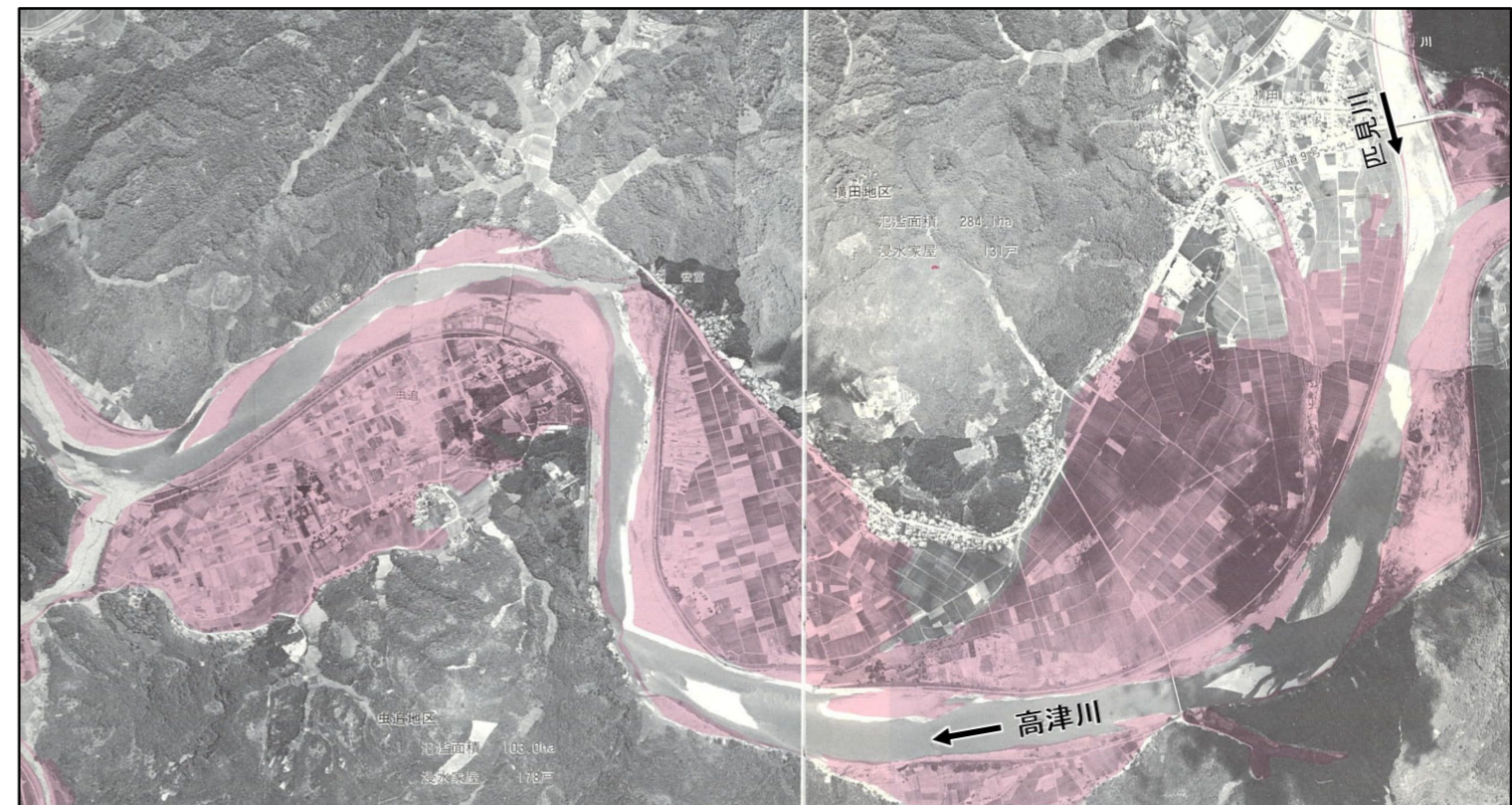
益田市の過去と現在



昭和39年 高津川下流域の様子



平成22年 高津川下流域の様子



昭和47年7月豪雨による高津川中流域での浸水範囲

概要



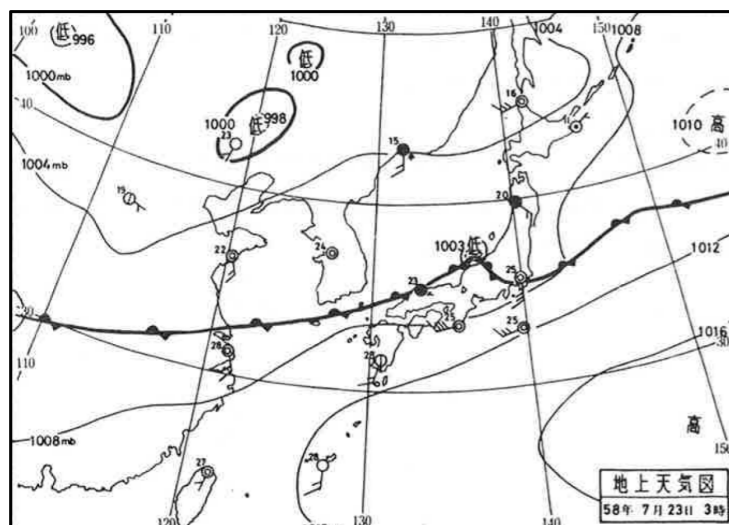
益田市乙吉町

昭和58年7月22日夜～23日朝にかけて島根県西部を中心とした記録的集中豪雨は、典型的な梅雨末期の集中豪雨で、山陰沖から南下した梅雨前線に南から湿った空気が流れ込み(湿舌現象)、激しい上昇気流が厚い積乱雲を発達させた事によりもたらされました。

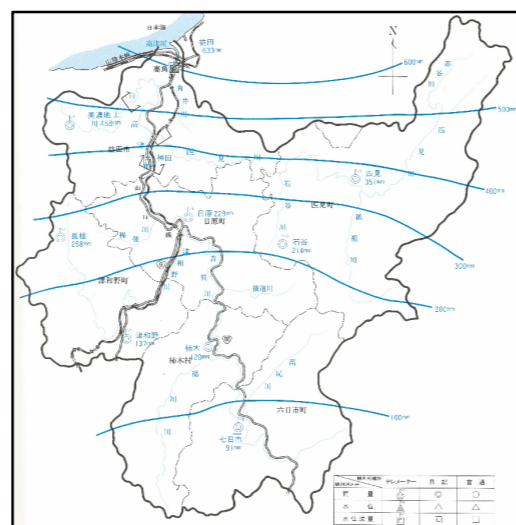
流域の総雨量分布は、昭和47年の時と比べると総雨量500mm以上の地域が北部に集中した局地的な豪雨で、高津川よりも益田川・三隅川流域での災害が大きく、益田市・三隅町では土石流・山崩れによる多くの犠牲者を出しました。

出典)国土交通省中国地方整備局浜田河川国道事務所:『建設省 浜田工事事務所 30年のあゆみ』、高津川のあゆみ(4. 洪水と治水の歴史)

気象概況



昭和58年7月23日の天気図

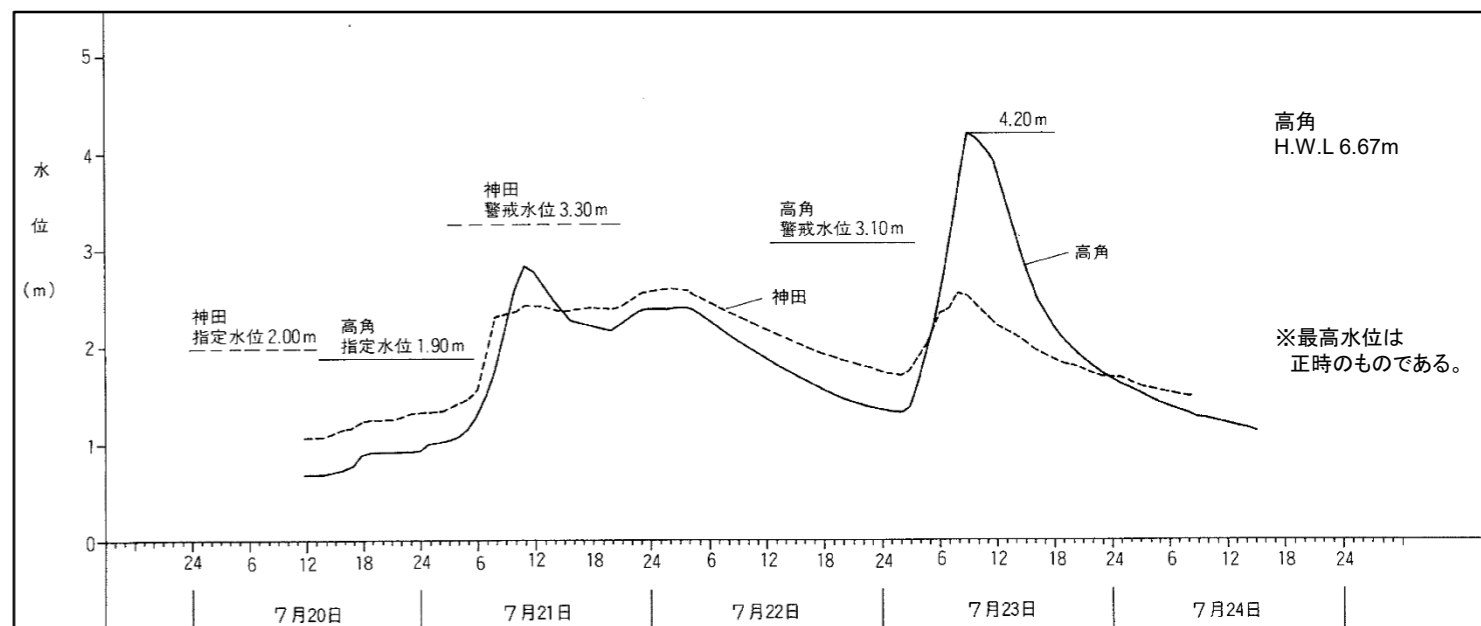


昭和58年7月豪雨による高津川流域の総雨量分布図

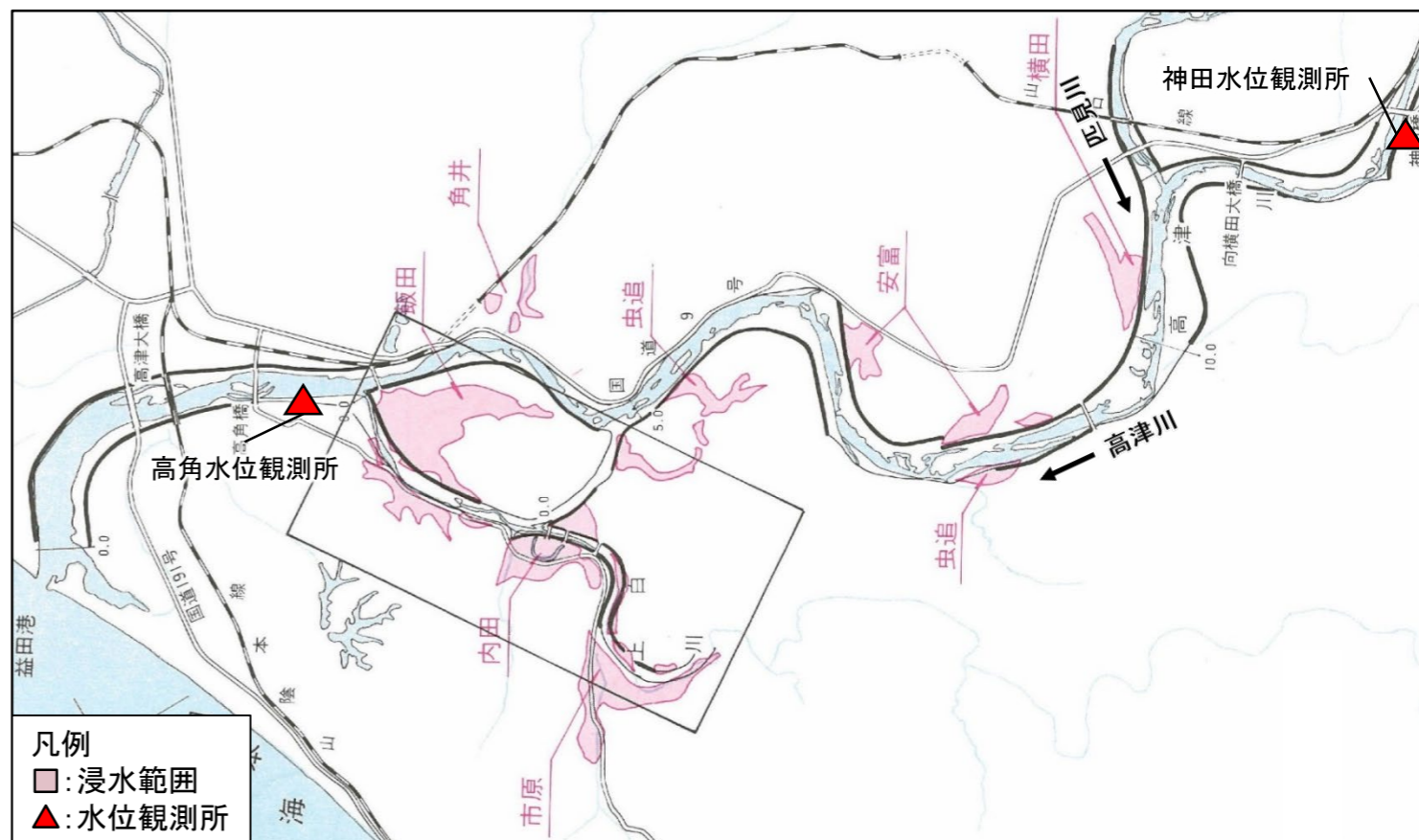
被災状況

人的被害		家屋被害				浸水範囲
死者(人)	行方不明者(人)	全壊(戸)	半壊(戸)	床上浸水(戸)	床下浸水(戸)	浸水面積(ha)
0	0	60		53	260	222

昭和58年7月豪雨による被害状況



神田・高角水位観測所における出水時の時系列水位



昭和58年7月豪雨による高津川中・下流域での浸水範囲

平成9年7月台風第9号出水

概要



益田市安富町



益田市



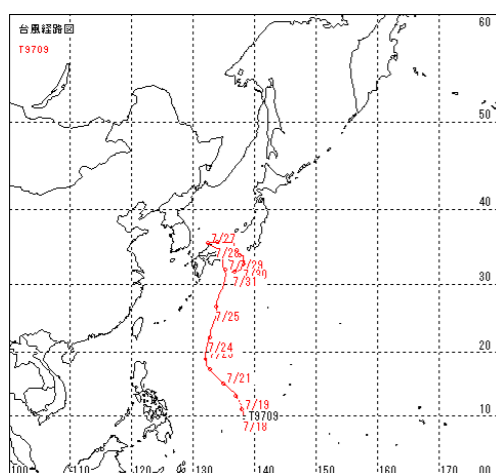
益田市

中型で強い台風9号の影響により、高津川流域では平成9年7月26日6時頃より雨が降り始め、台風9号が徳島県阿南市に上陸した17時頃から高津川流域全体で強い雨となりました。総雨量は益田観測所で256mm、匹見観測所で617mmの記録的な豪雨となりました。

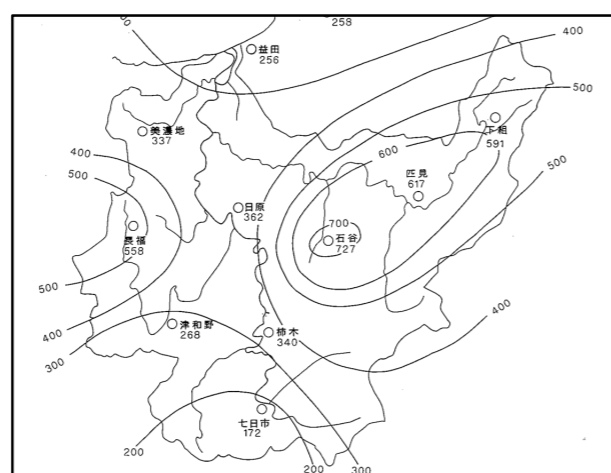
今回の水害は流域全般に至るものであり、高津川流域においては約3,000人に避難勧告が発令され、各地でがけ崩れや家屋浸水等の被害が相次ぎました。

出典)国土交通省水管理・国土保全局:高津川のための災害

気象概況



平成9年7月台風第9号の進路



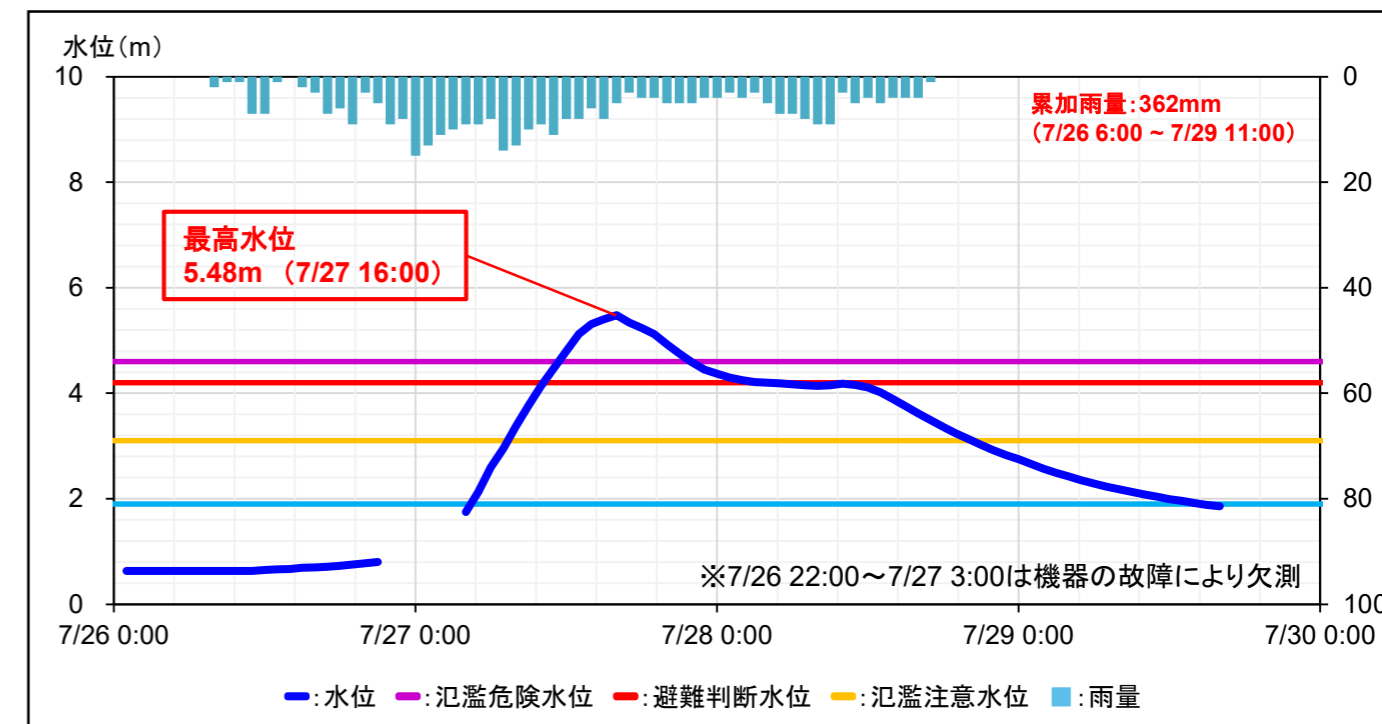
平成9年7月台風第9号による高津川流域の総雨量分布図

被災状況

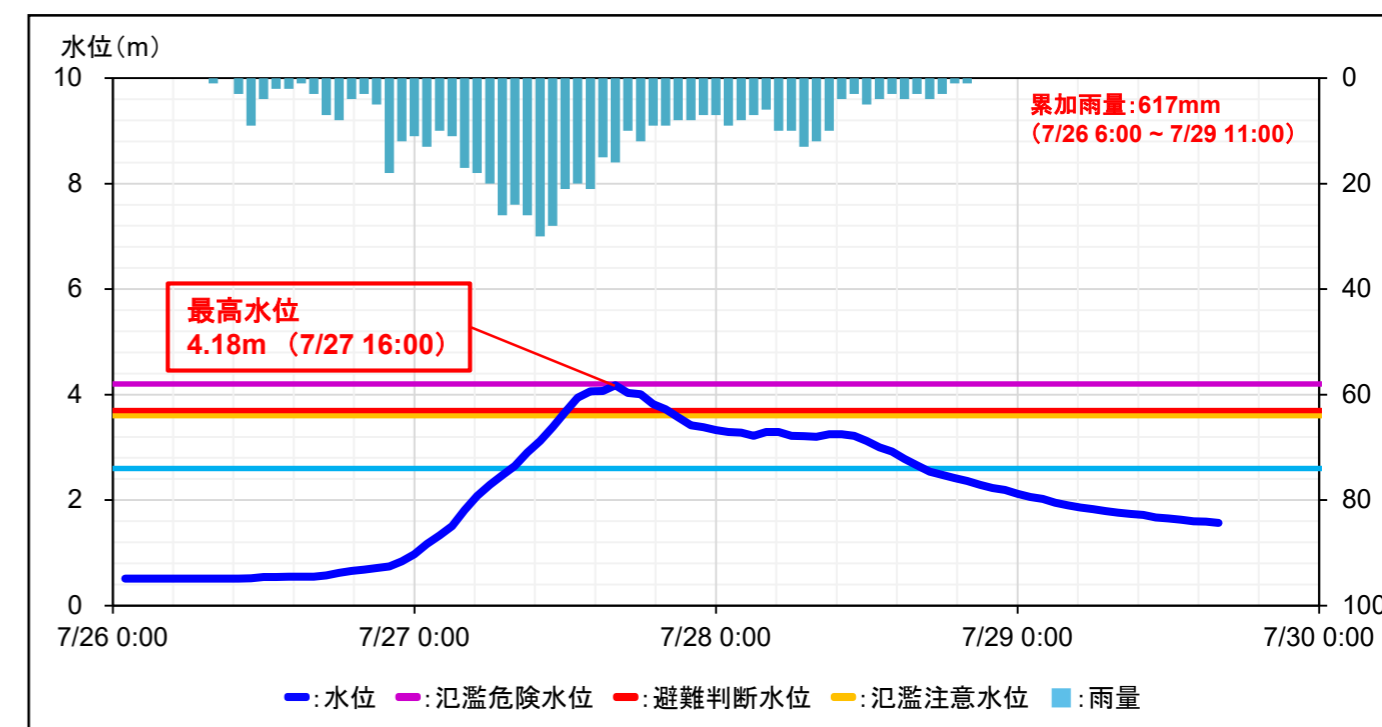
人的被害		家屋被害				浸水範囲
死者(人)	行方不明者(人)	全壊(戸)	半壊(戸)	床上浸水(戸)	床下浸水(戸)	浸水面積(ha)
0	0	0	0	0	25	123

平成9年7月台風第9号出水による被害状況

■時系列水位



平成9年7月台風第9号出水による観測雨量及び水位の時系列変化(日原雨量観測所、高角水位観測所)



平成9年7月台風第9号出水による観測雨量及び水位の時系列変化(匹見雨量観測所、横田水位観測所)

被災状況

■ 浸水実績図



平成9年7月台風第9号出水による高津川中・下流域での浸水範囲

概要



益田市須子町

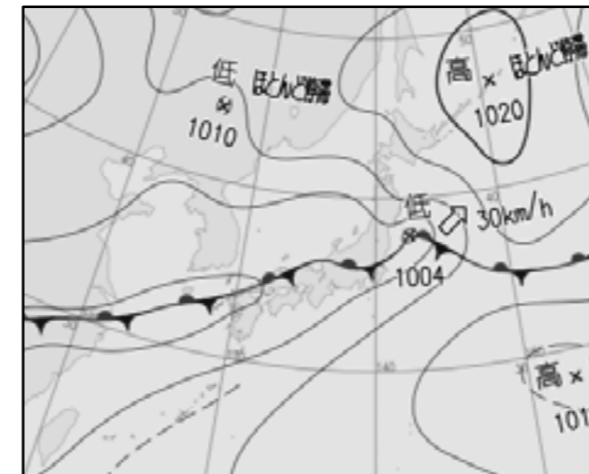


益田市神田町

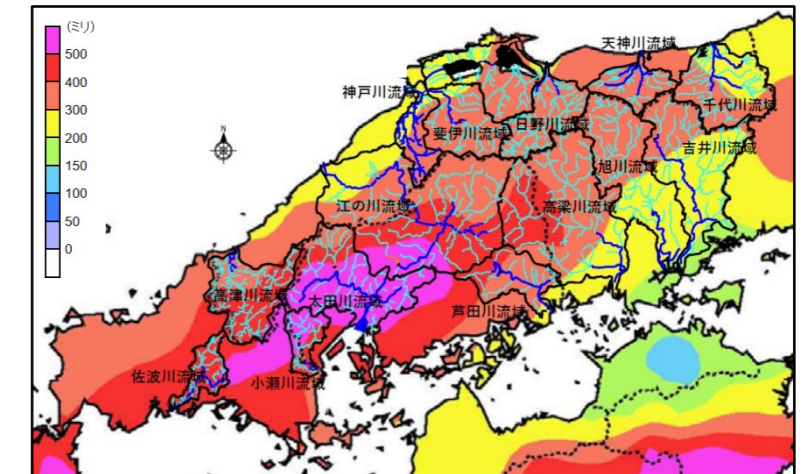
令和3年8月豪雨は、8月11日～19日の8日間にかけて断続的に降り続け、特に8月12日～14日の3日間に降雨が集中し、中国地方の多いところでは総降水量500mmを超える記録的な大雨となりました。

高津川水系高津川高角地点において、氾濫危険水位(4.60m)を超過し、最高水位5.13mを記録しました。

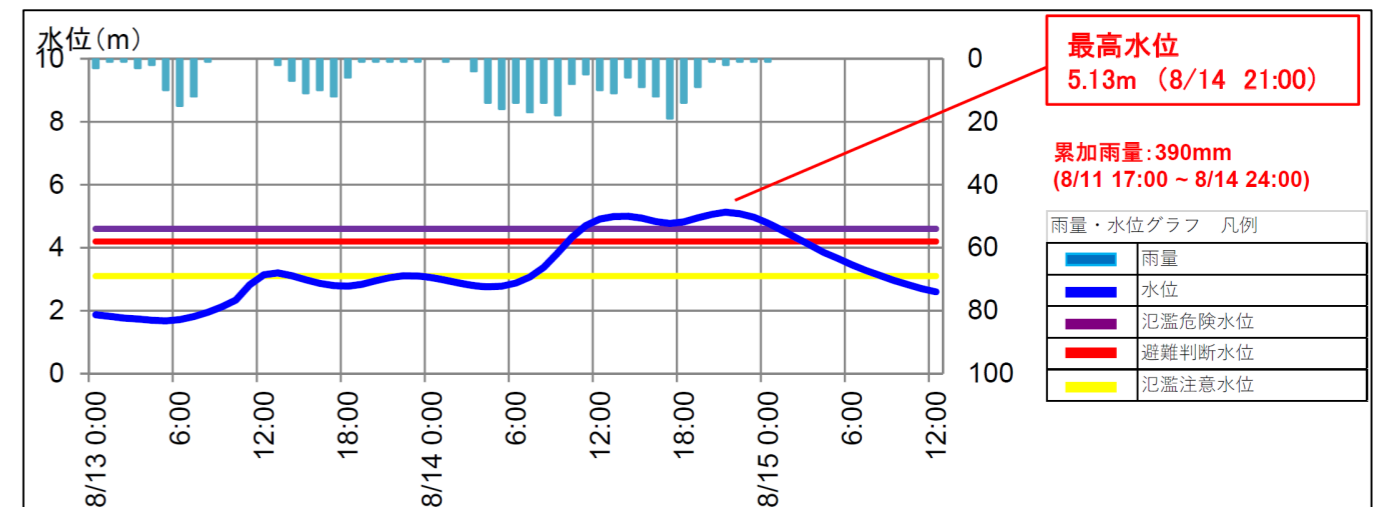
出典)国土交通省中国地方整備局:令和3年8月11日から19日にかけての前線による大雨中国地方整備局管内の出水概況【第3報】



令和3年8月14日の天気図



令和3年8月出水による中国地方の総雨量分布図(8月11日～19日)



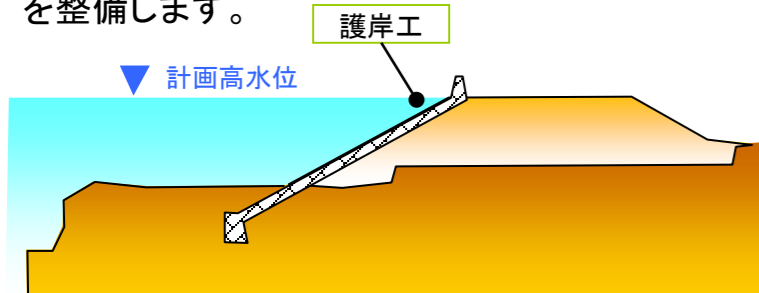
令和3年8月出水による観測雨量及び水位の時系列変化(日原雨量観測所、高角水位観測所)

- 高津川では、「魅力あふれる川づくり」を基本理念とし、洪水等の水害から沿川住民の生活を守る「安全で安心して暮らせる川づくり」、豊かな自然環境とその風土に培われた河川文化の継承を目指す「豊かな自然を未来に伝える川づくり」、河川利用による地域交流を通じた「地域の活性化を創造する川づくり」の3つを整備計画の柱として河川整備を進めています。
- 主なハード対策として、「堤防整備(築堤)」「堤防の質的強化(浸透対策)」「河床掘削」に関する整備事業を進めています。

主なハード対策

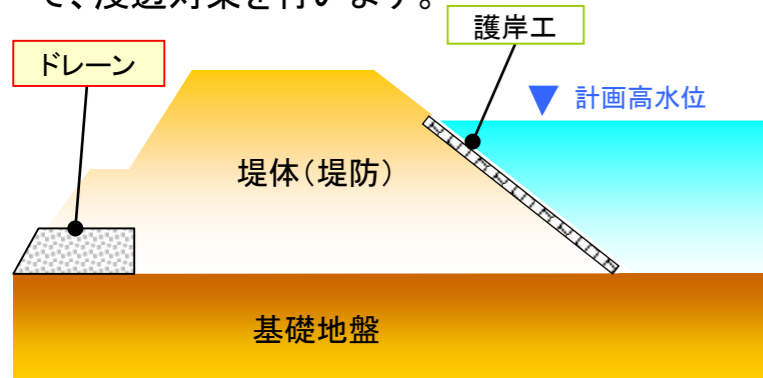
1. 堤防整備(築堤)

無堤区間や堤防の高さ・幅が足りない区間を整備します。



2. 堤防の質的強化(浸透対策)

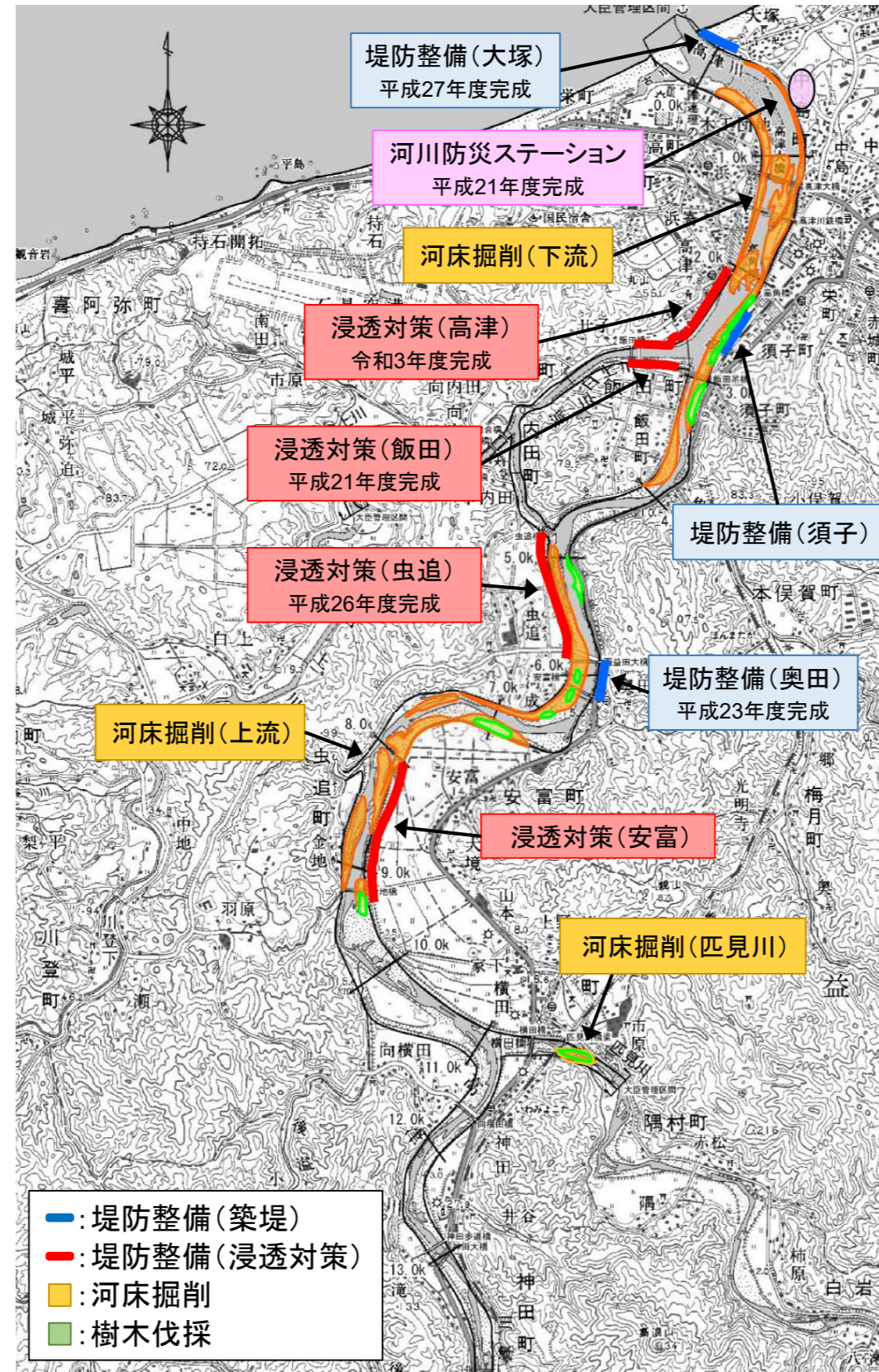
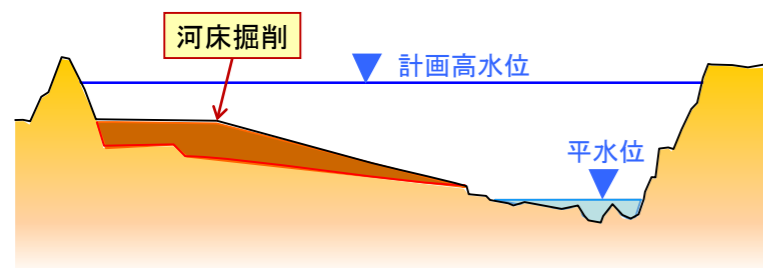
浸透に対して安全性が足りない区間において、浸透対策を行います。



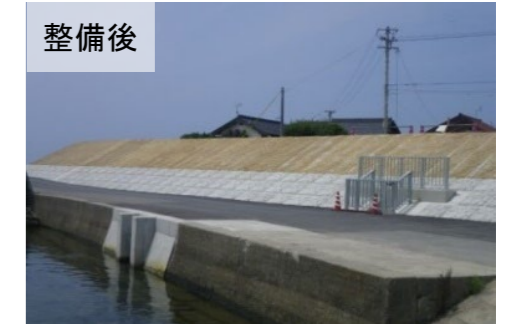
ドレーンを施工し、洪水時に堤体内に浸透した河川水や雨水の排水を促し、堤防の安全性を高めます。

3. 河床掘削

目標流量に対して河道断面積が不足している区間において、断面積拡大のために河床掘削・樹木伐開を行います。



堤防整備(大塚地区)



河床掘削(下流)



浸透対策(虫追地区)



堤防整備(奥田地区)



昭和47年7月洪水実績浸水深表示板

- 昭和47年7月豪雨災害の教訓を後世に伝え、災害の記憶を風化させないため、沿川自治体の協力を得て「昭和47年7月洪水実績浸水深表示板」を設置しています。
- この表示板は、地域の方々の目に触れやすい施設に設置し、洪水への意識向上や避難の目安とすることを目的としています。



江の川(下流)における昭和47年7月洪水実績浸水深表示板の設置箇所



昭和47年7月洪水実績浸水深表示板



流域治水

- 気候変動の影響や社会状況の変化などを踏まえ、河川流域のあらゆる関係者が協働して、流域全体で行う治水対策である「流域治水」へ転換します。
- 治水計画を「気候変動による降雨量の増加等を考慮したもの」に見直し、集水域・河川区域・氾濫域を一つの流域として捉え、地域の特性に応じ、ハード・ソフト一体で対策を進めます。

① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

雨水貯留機能の拡大

- [国・県・市、企業、住民]
- ・ 雨水貯留浸透施設の整備
 - ・ ため池等の治水利用

流水の貯留

- [国・県・市・利水者]
- ・ 治水ダムの建設・再生
 - ・ 利水ダム等で貯留水を事前に放流し洪水調節に活用
- [国・県・市]
- ・ 土地利用と一体となった遊水機能の向上

持続可能な河道の流下能力の維持・向上

- [国・県・市]
- ・ 河床掘削、引堤、砂防えん堤
 - ・ 雨水排水施設等の整備
- 氾濫水を減らす
- [国・県]
- ・ 「粘り強い堤防」を目指した堤防の整備・強化

② 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

自治体の支援体制充実

- [国・企業]
- ・ 官民連携によるTEC-FORCEの体制強化
- 氾濫水を早く排除する
- [国・県・市等]
- ・ 排水門等の整備、排水強化

土地リスク情報の充実

- [国・県]
- ・ 水害リスク情報の空白地帯解消
 - ・ 多段階水害リスク情報を発信
- 避難体制を強化する
- [国・県・市]
- ・ 長期予測の技術開発
 - ・ リアルタイム浸水・決壊把握

経済被害の最小化

- [企業・住民]
- ・ 工場や建築物の浸水対策
 - ・ BCPの策定
- 住まい方の工夫
- [企業・住民]
- ・ 不動産取引時の水害リスク情報提供
 - ・ 金融商品を通じた浸水対策促進

③ 被害対象を減少させるための対策

浸水範囲を減らす

- [国・県・市]
- ・ 二線堤の整備
 - ・ 自然堤防の保全

リスクの低いエリアへ誘導・住まい方の工夫

- [県・市、企業、住民]
- ・ 土地利用の規制・誘導・利用促進
 - ・ 不動産取引時の水害リスク情報提供
 - ・ 金融による誘導の検討



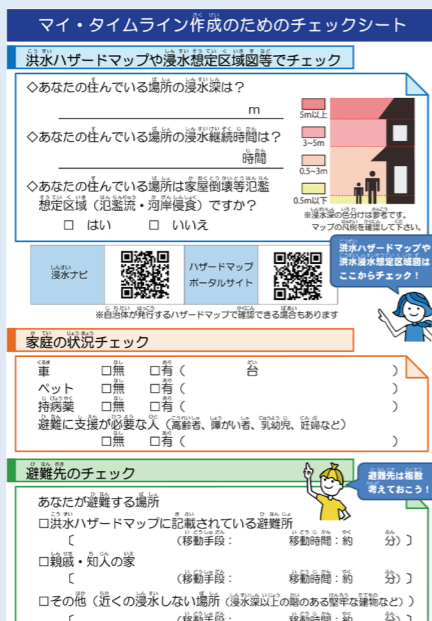
流域治水

- 洪水時の逃げ遅れゼロを達成するため、マイ・タイムライン検討ツール「逃げキッド」を用いて、自治会長や自主防災リーダーを対象として、マイ・タイムライン作成について講習会を実施しています。
- ご希望がございましたら出前講座等で講習会を実施いたします。

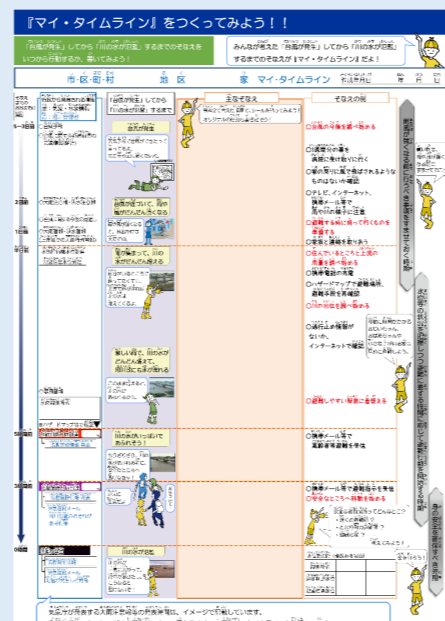
マイ・タイムライン検討ツール「逃げキッド」(一部)



マイ・タイムライン検討ツール「逃げキッド」



マイ・タイムライン作成のためのチェックシート



マイ・タイムラインをつくってみよう!!

講習会の様子



江津市桜江町



邑智郡美郷町

- 国土交通省
 (川の防災情報) <https://www.river.go.jp/>
 (川の水位情報) <https://www.river.go.jp/>
 (水害リスクライン) <https://frl.river.go.jp/>
- 国土交通省 中国地方整備局
 (防災情報) <http://www.cgr.mlit.go.jp/saigai/>
- 国土交通省 中国地方整備局 浜田河川国道事務所
 (防災情報) <https://www.cgr.mlit.go.jp/hamada/bousai/>
- 気象庁
 (防災情報) <https://www.jma.go.jp/jma/menu/menuplash.html>
 (キキクル(危険度分布))
 - ・土砂 <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>
 - ・浸水害 <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:inund>
 - ・洪水 <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:flood>
 (降水ナウキャスト) <https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/>
 (降水短時間予報) <https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/>
- NHK
 地上デジタル放送をご覧の方は、リモコンの「d」ボタンで、災害時に役立つ「防災情報」や「避難所の開設情報」を確認することができます。
- 島根県
 (防災情報) <https://www.bousai-shimane.jp/>
 (雨量・水位情報) <https://www.suibou-shimane.jp/pc/>
- 各市町ホームページ
 (江津市) <https://www.city.gotsu.lg.jp/>
 (川本町) <https://www.town.shimane-kawamoto.lg.jp/>
 (美郷町) <https://gov.town.shimane-misato.lg.jp/>
 (邑南町) <https://www.town.ohnan.lg.jp/>
 (益田市) <https://www.city.masuda.lg.jp/>



川の防災情報



キキクル(洪水警報)



しまね防災情報

昭和47年7月豪雨災害から50年
あれから半世紀、未来のために今すべきこと。

編集・発行

国土交通省中国地方整備局浜田河川国道事務所

〒697-0034 島根県浜田市相生町3973

TEL:0855-22-2480

FAX:0855-23-5023